

令和3年度（2021年度）
通常総会資料



公益社団法人山口県栄養士会

目 次

(1)	公益社団法人日本栄養士会 会長 中村丁次 メッセージ 令和3年度永年模範会員表彰名簿	
(2)	議案1号 令和2年度事業報告	1
(3)	議案2号 令和2年度決算報告及び監査報告	
	① 貸借対照表	1 6
	② 正味財産増減計算内訳表	1 7
	③ 収支計算書	2 1
	④ 財産目録	2 3
	⑤ 財務諸表に対する注記・附属明細書・事業報告の附属明細書 ...	2 4
	⑥ 監査報告	2 5
(4)	令和3年度事業計画及び令和3年度予算報告	
	① 報告1号 令和3年度事業計画	2 6
	② 報告2号 令和3年度収支予算書（正味財産増減予算書）	3 2
	資金調達及び設備投資の見込みについて	3 7
(8)	資 料	
	① 公益社団法人山口県栄養士会定款	3 8
	② 公益社団法人山口県栄養士会定款施行細則	4 2
	③ 職域専門部会運営規程	4 5
	④ 地域専門部会運営規程	4 5
	⑤ 旅費規程	4 6
	⑥ 役員選考規程	4 7
	⑦ 役員報酬規程	4 8
	⑧ 特定個人情報取扱に関する規程	4 8
	⑨ 公益社団法人山口県栄養士会顕彰規程	5 1
	⑩ 会員の動向	5 2
	⑪ 賛助会員名簿	5 3
	⑫ 各専門部会運営委員一覧表	5 5
	⑬ 会員台帳登録事項変更届	5 7

山口県栄養士会の 2021 年度定時総会が開催されますこと、誠におめでとうございます。開催にあたりまして、お祝いの言葉を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の日本初の感染者が確認されてから 1 年以上たちますが、猛威をふるうこの感染症は一向に収まらず、今年度になり新たな変異株も急増しています。このような切迫した状況の中、東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催に向け、万全な感染予防対策で聖火リレーが始まりました。無事に開催できることを祈るばかりです。

このたび公表されました令和 3 年度介護報酬改定は、我々管理栄養士・栄養士にとって画期的な改正となりました。施設では現行の栄養士に加えて管理栄養士の配置が位置付けられ、栄養ケア・マネジメントが入所者全員に行える体制が整うなど、これまで以上に高齢者に寄り添った栄養管理に繋げることができるようになるなど大変に喜ばしい限りです。また、都道府県栄養士会の皆様にも大変なご尽力をいただき、各地に認定栄養ケア・ステーションが設置され、積極的な活動が行われているところですが、本改定では都道府県栄養士会栄養ケア・ステーションに登録された管理栄養士が通所施設や認知症グループホームにおいて活動の場を広げることができました。そこで、本会では全国の介護保険施設に従事する又は今後従事する予定の管理栄養士・栄養士や通所施設での栄養ケア・マネジメントの活動を希望される約 1 万人を対象に研修会を実施しました。オンラインやオンデマンドを活用した研修会等の受講者は当初想定した 1 万人を遥かに超える 3 万人超の方々に受講いただきました。都道府県栄養士会の皆様には多大なご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

また、今年 12 月には、延期されていた東京栄養サミット 2021 が開催されます。本会ではこれまでの我が国の栄養改善活動とその成果である“Japan Nutrition”を未来に繋ぐために、東京栄養サミットでは国内はもとより世界に発信するとともに、開催終了後は、誰一人取り残さず、全ての人々が健康長寿になることを目標とした栄養施策の立案に係る技術的支援を通じて、世界の持続可能な発展に貢献してまいりたい所存です。

現在も、コロナ対応の最前線である医療・福祉現場で活動が続ける管理栄養士・栄養士をはじめ医療・福祉関係者の皆様、貴会会員の皆様に感謝するとともに心より敬意を表します。このような時こそ、栄養の力を活用し、新型コロナウイルスに打ち勝つ体力を持つことが必要となります。すでに栄養不良で著しく免疫力が低下している人、高齢で咀嚼・嚥下機能が低下している人、何らかの食事療法を行っている人等は、医師や管理栄養士の指導のもとに、特別用途食品や栄養サプリメントなども活用して、できる限り適切な栄養管理を維持できるようにすることが必要です。全国の管理栄養士・栄養士は、国民の皆様と力を合わせて、この難局を乗り越え、明るい未来に向け最大限の努力をしていきましょう。貴会会員の皆様におかれましても、まずはくれぐれもご自分の健康管理に留意され、給食利用者及び地域の皆様の健康の保持増進のためにご尽力くださるよう幾重にもお願いいたします。

最後に、この事態が早期に収束することを心から願うとともに、皆様とお会いできることを楽しみにしています。

2021 年 6 月 6 日

公益社団法人日本栄養士会
代表理事会長 中村 丁次

令和 3 年度永年表彰者名簿

地域	職域	氏名
岩国地域	地域活動	岩見 明子
岩国地域	公衆衛生	石原 早苗
岩国地域	医療	中上 さやか
柳井地域	医療	河村 香代子
山口地域	医療	福重 裕子
山口地域	研究教育	加藤 元士
宇部地域	福祉	清水 佳代子
宇部地域	地域活動	西村 泰明
北浦地域	地域活動	藤川 淑子
北浦地域	福祉	久賀 智子

令和2年度事業報告

I 事業報告

1 概要

本会は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大に伴い、事業の中止や延期を余儀なくされるなか、誰もが生きいきと暮らせる健康づくりのため、SNS など様々な手法を用い、可能な限り会員及び多職種との相互理解と連携をもとに、栄養と食に関する効果的な事業の推進を行った。その中でも地域包括ケアの推進や地域ケア会議への参加、電話による特定保健指導や重症化予防などを実施し高い評価を得た。各職域事業推進委員会においては会員への情報提供による知識や技術の習得をすることができ、各地域事業推進委員会においては市町の集会等が中止さなれる中、リーフレット等の啓発資料作成配布やホームページの活用等、コロナ禍における栄養と食の重要性を示すことができた。災害への取組として「災害時支援マニュアル」の見直しに着手し、3月には山口県と「災害時における栄養・食生活支援活動に関する協定」を締結し、管理栄養士・栄養士による災害時支援の活動への期待が高まった。

各部や各職域事業推進委員会や各地域事業推進委員会が県内各地で会員相互の協働と高度な技術で実施した栄養と食の支援に関する公益事業の具体的な内容は次の通りである。

2 総務部

コロナ禍において、本会の総会開催及び総合的企画や調整等、会の運営に関する会議の開催や予算の執行確認及び公益社団法人監査指導をもとに関係書類の整備を図った。

3 本会事業部

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)感染拡大予防のため、やむなく中止になった研修事業もあったが、リモートを駆使した研修会は遠隔地にいながら臨場感をもって開催できた。本年度はコロナ禍に翻弄された一年であったが山口県栄養士会会員の叡智を駆使し新しい栄養の情報発信方法を模索した年でもあった。

(1) 研修事業

①一般公開講座「栄養士研修会」

(敬称省略)

日時・会場	内 容	参加者
令和2年6月7日中止	演題「管理栄養士・栄養士の為のすい臓の基礎と栄養について」 講師：五十嵐内科医院 副院長 五十嵐久人	

②一般公開講座「2020年度栄養学術講習会」共催：日本栄養士会、第一出版社

日時・会場	内 容	参加者
令和3年1月23日 山口県総合保健会館 第1研修室 Zoom 配信	演題「健康的な食生活の実践を促すナッジの活用法」 講師：女子栄養大学 栄養学部 食生態学研究室 准教授 林 芙美 演題『日本人の食事摂取基準2020』2020年度版の主な変更点と活用 講師：甲南女子大学 医療栄養学部 医療栄養学科 教授 木戸康博	会員 出席 12名 Zoom 参加 28名

③令和2年度(公社)山口県栄養士会新人研修会・食事管理プロセス研修会

日時・会場	内 容	参加者
令和2年8月29日中止		

④在宅訪問栄養指導強化及び他職種連携研修会「山口県栄養士研修会」

日時・会場	内 容	参加者
令和2年12月13日 山口県総合保健会館多目的ホール Zoom 配信	演題「西日本豪雨災害における JDA-DAT 岡山の支援活の実際」(WEB開催) 講師：(公社)岡山県栄養士会 地域活動事業部 部長 細川良子	会員 71名

	講義「訪問栄養指導の実践」 講師：医療法人つばさ つばさクリニック 在宅訪問管理栄養士 梅木麻由美 講義「訪問診療と在宅 NST」 講師：医療法人つばさ つばさクリニック 理事長 中村 幸伸 (株式会社大塚製薬工場 共催)	会員 74 名
--	---	------------

(2) 普及事業

① 栄養ケア・ステーション事業

県民の健康づくりに役立つ栄養士活動を展開できる拠点として栄養ケア・ステーションを開設し、請負事業を実施した。

i) 請負事業

区分	依頼元	業務内容	担当
糖尿病腎症重症化 予防指導	下関市保険年金課	新型コロナウイルス感染症対策のため中断	
特定保健指導	下関市保険年金課	積極的支援 5 名	2 名
	自動車販売健康保険合	積極的支援 110 名 動機づけ支援 60 名 (2 月末まで)	4 名
健康教室講師	長門土木建築事務所	「生活習慣病予防セミナー」講師 受講者 15 名	1 名
	柳井市社会福祉協議会	「日積地区生活応援サポーター養成講座」 講師 受講者 20 名	1 名
	山口市健康福祉部 高齢福祉課	「フレイル予防のための栄養講座」講師 2 か所 各 2 回 受講者 26 名	2 名
研修会講師	シルバー人材センター	「調理サポート講習会」講師 受講者 11 名	1 名
	食品衛生協会	「調理師免許講習会」講師 受講者 39 名	1 名
	山口県薬剤師会 7 月・10 月	「健康サポート薬局研修会」講師 受講者 各 50 名	1 名
	柳井農林水産事務所	「災害時食事支援研修会」講師 受講者 18 名	1 名
栄養価算出	岩国・柳井・光・下松・周南・ 防府・山口・山口南・宇部・ 下関 (県内 10 警察署)	官給食 1 日 3 食 栄養価算出 年 4 回×10 か所 40 回	4 名
	山口県学校給食会	令和 2 年度学校給食料理コンクール受賞作 品 栄養価算出 21 品	2 名
情報提供 その他	中国新聞	チョコレートの効用 認定栄養ケア・ステーション紹介	1 名
	山口市健康福祉部 高齢福祉課	地域包括ケア会議助言者 対象 8 地域 15 回 60 事例	5 名
	山口市健康増進課 (山口市保健センター)	ぼく・わたしのお料理コンクール審査員	1 名

② 地域健康づくり事業

健康的生活習慣の実践者を増やすことを目的に、各世代の健康課題に沿った生活習慣の改善点や課題を参加者とともに考え、参加者が自らの生活習慣を振り返り、改善のための具体的な行動や目標が立てられるような働きかけを 1 事業部会で行った。

周南地域事業推進委員会「地域健康づくり事業」参照

③ 「栄養の日」普及事業

「栄養の日」を周知することを目的に

8 地域事業推進委員会で実施された食育発表ポスターを「栄養の日月間」(8 月中) 掲示

(3) 相談事業

① 栄養士サポート事業

会員の相談窓口を設け、会員が技術上の悩みや職場での悩みを相談することにより、様々な問題を解決する方途を得るとともに、相談者の孤立感を払拭し、会員の資質向上に寄与した。

相談窓口の設置 (毎週木曜日 午後 1 時から 3 時まで コーディネーターが対応) 相談数 1 件

4 職域事業推進委員会事業

7つの事業推進委員会の専門性に応じ（疾病・福祉及びライフステージに対応した）、食と栄養の専門職としての資質向上を図るために事業を行った。

（1）医療事業推進委員会

（敬称省略）

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
生涯教育実務研修 1回	生涯教育実務研修参照		
医療事業推進委員会 だより	令和3年3月2日発行	中国・四国地区リーダー研修会の報告を含む情報提供	367名

（2）学校健康教育事業推進委員会

事業名	日時・会場・概要・参加人数
生涯教育実務研修 2回	生涯教育実務研修参照

（3）勤労者支援事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
生涯教育実務研修 1回	生涯教育実務研修参照		
勤労者支援事業部研修会報告	令和3年1月 配信	2020年度勤労者支援事業部全国リーダー研修会報告	

（4）研究教育事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
研究教育事業推進委員会研修会	令和2年9月8～20日 メール発信	新型コロナウイルス下での授業運営について その他専門部会内の現状と課題の検討	会員 4名
青年期の食生活改善事業	令和2年11～12月 宇部フロンティア大学 短期大学部	短大生の主食・主菜・副菜の判断力調査 食事バランスに関するリーフレット配布	学生 145名

（5）公衆衛生事業推進委員会

事業名	日時・会場・概要・参加人数
生涯教育実務研修 1回	生涯教育実務研修参照

（6）地域活動事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
生涯教育実務研修 1回	生涯教育実務研修参照		
地域活動事業部研修会報告	令和3年3月配布	2020年度地域事業部全国リーダー研修会報告 1月30日 Web 開催	

（7）福祉事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
生涯教育実務研修 1回	生涯教育実務研修参照		

5 地域事業推進委員会事業

8つの地域事業推進委員会を設け、地域住民の健康寿命の延伸をめざすことを基本方針とし、地域特性に応じた食と栄養に関する公益事業を行った。

（1）岩国地域事業推進委員会

（敬称省略）

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
2種のリーフレットの作成・配布	令和2年12月配布	①野菜を食べて免疫力アップ：野菜を食べることが免疫力を高めることを知らせ、山口県の1日の野菜摂取量が少ないこと、簡単な調理方法を紹介し、野菜摂取量のアップをはかる。 ②サルコペニア・フレイル対策、栄養と食事～低栄養を予防しよう～：サルコペニア・フレイルの理解を深め、問題解決のための分かりやすい説明資料を作成。栄養士の指導資料とする。 担当者4名	一般市民 約300

(2) 柳井地域事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
食事支援の地域連携に関する勉強会	令和3年2月27日 アクティブやない WEB 視聴	講演「地域での仕事作り」 講師：食のこんしえるじゅ 代表 松村史樹 担当者4名	会員 6名 非会員 1名
高齢者の栄養についての勉強会	令和2年12月17日 アクティブやない WEB 視聴	講演「フレイル・サルコペニア予防のための食事と運動」 講師：株式会社クリニコ管理栄養士 永江朱里 担当者4名	会員 9名 非会員 1名

(3) 周南地域事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
あなたの野菜足りちよる？～栄養バランスのよい食事をめざして～	令和2年8月20日 周南市立菊川小学校 令和2年9月15日 下松市保健センター	野菜に関するリーフレットの配布後、野菜に関するアンケートを実施・集計し、意識の変化を調査した 担当者 4名	小学生 150名 一般市民 150名

(4) 防府地域事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
野菜摂取の普及啓発	令和2年12月配布 防府リハビリ病院、山口博愛病院、田舎の保健室、カンナキッチン 東牟礼保育園、牟礼保育園、江伯保育所	野菜を使用したレシピと野菜についてのリーフレットの配布をすることで、家庭での野菜摂取量を増やしてもらえよう普及啓発を行う 担当者5名	一般市民 210名

(5) 山口地域事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
中学生を対象としたリーフレット・レシピ配布によるの食育活動	令和2年11月配布	中学生と保護者を対象に、「中学生におすすめ！時短・簡単レシピ」をテーマとした食育リーフレットを作成・配布し。ホームページに掲載。QRコードからレシピ検索。コロナ禍でもより効果的に食育活動を展開。 市内の中学校（19校）に配布。 内1校の生徒（315名）を対象にアンケートを実施し、食育としての効果と費用対効果を検討。	山口市 中学生 保護者 5600名 会員 全員

(6) 宇部地域事業推進委員会

事業名	日時・会場	概 要	参加人数
ババママ健康教室～生活習慣病予防～	令和2年12月5日 宇部市多世代ふれあいセンター	子育て世代である若い世代に生活習慣病の予防について考えるきっかけを作る 生活習慣病予防に関する講話・〇×クイズ・パネル展示、野菜色のヘアゴム・バッジ作り 共催：宇部市 担当者4名	子育て世代の保護者 14名
塩分をとり過ぎていませんか	令和2年10月25日 宇部市新天町ハミングロード	子育て世代である若い世代に生活習慣病の予防について考えるきっかけをつくる。 減塩や、生活習慣病予防に関するパネル展示 加工食品の塩分チェック、野菜色の布を使ってのヘアゴム又はバッジづくり 共催：金子小児科 担当者5名	子育て世代の保護者 400名
野菜を食べて元気な体をつくろう	令和2年9月23日 西法寺	地域の交流や支援の拠点の0円食堂（みんなや食堂）で全世代に生活習慣病の予防を考えるきっかけを作り、家庭への啓発をする。 生活習慣予防に関するパネル展示、野菜1日350gの手量写真の展示、野菜に興味を持つための体験活動（野菜の浮き沈み実験）、野菜1日350gを意識できるぬりえコーナー、食の何でも相談 共催：金子小児科 担当者5名	一般市民 120名

(7) 下関地域事業推進委員会

事業名	日時・会場	概要	参加人数
口から食べることをみんなで考えようⅥ (地域)	①令和2年6月17日 ②令和2年8月19日 ③令和2年10月20日 ④令和2年12月16日 ⑤令和3年1月20日 勝山公民館 川中公民館	高齢者本人や地域に密着し在宅で介護をするケアラーと在宅介護支援員(ヘルパー)に低栄養予防に役立つ情報を提供し、各家庭での実施に役立てていただき、高齢者の社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上を図る。また、栄養士に対するニーズも調査する。 低栄養予防～在宅支援者のためのリーフレット作成とアンケート作成、発送、アンケート集計 配布資料・ヘルパーと在宅者へのサンプル提供 共催：明治、ヤクルト 担当者8名	下関市内 ヘルプステーション 82か所
食育しちやおう～絵本からとびだした食べ物たち	令和2年10月24日 勝山公民館	子育て中の両親とその子どもたちに食事について早くから興味を持っていただき、食べることの大切さや奥深さを身近な絵本からの料理を取り入れ、楽しく食育に取り込めるようにする。 ①ペープサート・「お弁当バス」 講師：勝山保育園子育て支援センター保育士 ②調理実習 講師：下関地域事業推進委員会 栄養士 担当者8名	大人 7名 こども 10名 支援センター 2名
レター通信	年2回発行(5.12月)	情報提供(5月 行事予定、12月 実績報告)	

(8) 北浦地域事業推進委員会

事業名	日時・会場	概要	参加人数
いきいき食生活講座 1	令和2年9月25日 令和2年10月23日 令和2年10月25日 令和2年11月6日 令和2年12月23日 JA 山口県萩、山口県漁協婦人部、JA 山口県長門	地域の方々へ生活習慣病発症予防と重症化予防のための情報提供講座を開催する。今後の講座開催の方法について検討する。 講座：「今からできるお塩マイナス1g」 講師：会員6名	一般市民 103名 会員 11名
	令和2年12月19日 長門市しごとセンター	研修会(オンラインセミナー実施のための準備講座) 講師：食のこんしえるじゅ代表 松村史樹	会員 11名
スポーツ栄養～部活動で活躍するために	令和2年6月20日 アンケート配布 令和2年7月22日 アンケート回収 令和2年8月21日 山口県立萩高校	スポーツをしている生徒を対象に日頃の食生活と食への意識に関するアンケートを行い、現役高校生の食生活の実態を把握し、今後の栄養指導への手掛かりとする。 アンケートによる食生活実態調査、食事アドバイス返却、食生活講座講師：会員 福永麻美	萩高校 運動部所属部員 29名
	令和2年11月26日 萩市立萩西中学校	講座「試合前・中・後の食事と水分補給～部活動で活躍するために～」 講師：会員 廣田典子	中学生 28名 保護者 1名
広報「北浦栄養だより」	年2回発行(8月・3月)	北浦地域の活動報告	

6 学術部

生涯教育制度も2サイクル目に入り、ミニマムスタンダードを身に着ける「基本研修」については、日本栄養士会からのe-ラーニングにより開催され受講者も多かった。当会での開催は新型コロナウイルス感染症のため中止を余儀なくされ1回のみの開催であった。各専門分野においては、より専門的な知識・技術を習熟する「実務研修」を開催したが、専門分野においても新型コロナウイルス感染症のため中止となったものもあった。

研究発表会はZoomを使用し、各職域からは活動や業績、研究等について発表を、各地域からは市民・町民への活動内容をポスターで示した。併せて各地域からのポスターはホームページにも掲載した。今年度は、発表内容並びに抄録の作成に時間を割き、今後の研究発表の体制づくりに繋がる内容となった。Zoomを使った発表会ではあったが、質問も多く管理栄養士・栄養士の相互の理解を深めることができた。

(1) 生涯教育基本研修

(敬称省略)

	日時・会場	内 容	参加者
第1回	中止	令和2年度の生涯教育について キャリアノートの説明	
		8-2 ライフステージと栄養関連法規 広島女学院大学 教授 石長孝二郎	
		2-3 根拠に基づいた栄養管理 広島女学院大学 教授 石長孝二郎	
第2回	中止	6-1 非常時の食事提供 岡山県栄養士会会長 坂本八千代	
		3-3 食品構成 淑徳大学 教授 渡辺智子	
		2-6 保健機能食品と栄養成分表示制度 淑徳大学 教授 渡辺智子	
第3回	令和2年10月3日 山口県総合保健会館 第1研修室	4-11 チーム(多職種)による栄養管理 講師: 山口大学医学部附属病院 有富早苗	会員22名
		3-8 感染対策 講師: 山口大学医学部附属病院 師長 谷岡みゆき	会員22名
		4-8 栄養指導時に必要な献立と調理(栄養介入) 講師: 大阪市立大学大学院 教授 由田克士	会員24名
		9 その他 ストレスの理解と対応 講師: 宇部フロンティア大学 教授 高田晃	会員23名

(2) 生涯教育実務研修

	日時・会場	内 容	参加者
医 療	令和2年11月7日 山口大学医学部第1講義室	講義「糖尿病重症化予防・糖尿病腎症」 講師: 山陽小野田市民病院局長 矢賀健	会員44名 会員外2名
		講義「リハビリテーション栄養」 講師: 長崎リハビリテーション病院 栄養管理室室長 西岡心大	会員43名 会員外2名
		講義「心不全患者の低栄養管理」 講師: 山口大学医学部附属病院 立石裕樹	会員43名 会員外2名
		※質疑応答あり	
学 校 健 康 教 育	令和2年10月12日～ 令和2年11月11日 資料配布による紙面開催	講義「栄養教育のための栄養生理」 講師: 山口県立大学 人見英里	会員13名 会員外1名
		講義「集団栄養指導」 講師: 山口ヤクルト販売株式会社 伊藤さとみ	
		講義「体の健康」 講師: シャンティライフ 川崎佳子	会員10名
		講義「食物アレルギー」 講師: まかたこどもアレルギークリニック 真方浩行	会員13名
公 衆 衛 生	令和2年11月15日 山口南総合センター	講義「個別指導」 講師: 山口大学附属病院 有富早苗	会員13名
		講義「データの分析及び見える化について」 講師: 山陽小野田市立山口東京理科大学 講師 中村 洋	会員14名
		演習「アンケート集計、マップング、グラフ作成等」 講師: 山陽小野田市立山口東京理科大学 講師 中村 洋	
勤労者 支 援 地 域 活 動	令和2年9月19日 山口県総合保健会館 看護師同質 栄養指導室	講義「対象者に合わせた効果的な情報提供方法」 講師: 医療法人守友医院 非常勤管理栄養士 上野麻利子 山口県健康増進課 健康づくり班 古谷明寛	会員11名
		演習「対象者に合わせた効果的な情報提供方法」 講師: トクヤマ健康保険組合 非常勤管理栄養士 益成亜由美	会員12名

福 祉	令和2年11月8日 山口県総合保健会館 第1研修室	講義「食育の実践」 講師：キッズ食育トレーナー 藤原真希	会員10名
		講義「摂食・嚥下機能」 講師：居宅介護支援事業所かわさき 森光大	会員19名 直接受講 11名 WEB受講 8名

(3) 研究発表会

	日時・会場	内 容	参加者
第1回	令和3年2月29日 山口県栄養士会事務局 Zoom 配信 栄養やまぐち Vol 81・HP掲載	【オーラル発表 (Zoom 配信)】 「福祉事業推進委員会栄養士会活動への期待及び栄養士業務の満足度調査の報告について」 福祉事業推進委員会 田中光恵 「残食量を減らす工夫 ～学校教育活動での取組を通して～」 学校健康教育事業推進委員会 下松市立下松小学校 岡田典子 「実演を取り入れた離乳食指導に関する検討」 公衆衛生事業推進委員会 美祢市健康増進課 村上愛子 「診療所の肥満患者のライフステージによる初回栄養指導時の BMI、HbA1c の違い」 地域活動事業推進委員会 上野麻利子 【抄録発表】 「成人女性は主食、主菜、副菜を理解しているか？」 研究教育事業推進委員会 下関短期大学 木村秀喜 【ポスター発表 (HP 掲載)】 「コロナ災禍に立ち向かうべく 今こそ地域貢献活動を」 岩国地域事業推進委員会 山田智子 他 「COVID-19 に対する感染防止対策を実施した上での研修会開催について」 柳井地域事業推進委員会 勝田純子 他 「野菜摂取に関するパンフレットの配布とアンケート調査を実施して」 周南地域事業推進委員会 重國茉莉 他 「レシピ配布による野菜摂取の普及啓発の取り組み」 防府地域事業推進委員会 川脇登志子 他 「中学生を対象としたリーフレット・レシピの食育活動と費用対効果について」 山口地域事業推進委員会 近藤真奈美 他 「子どもと一緒に参加する生活習慣病予防の取り組みについて」 宇部地域事業推進委員会 古田智子 他 「コロナ禍におけるヘルパー支援での在宅高齢者の低栄養予防」 下関地域事業推進委員会 中川初美 他 「いきいき食生活講座活動報告～減塩指導で地域住民の健康寿命の延伸を目指して～」 北浦地域事業推進委員会 溝部文月 他	Zoom 入室 55名

7 組織・広報部

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、事業の中止や変更を皆様にお伝えするため、ホームページへの掲載を随時実施すると同時に、SNS の使用に向けて機器等の準備やその対応を行った。また、機関誌「栄養やまぐち」は、コロナ渦で厳しい状況ではあるが会員相互の連携が維持できるように、年3回発行し、会員並びに関係機関や関係団体に配布した。

会員数増へ、養成大学卒業生への入会案内配布を行い、入会への勧誘を呼びかけた。また、事業中止や開催方法変更により賛助会員との情報交換の場が無くなったが、会員への送付資料にパンフレット同封などを実施した。

1) 会員動向

令和2年度末会員数 765名(前年度比較14名減)

令和2年度末賛助会員数 36社(前年度比較5社増)

(2) 会員増活動

入会案内パンフレットの発送(県内栄養士養成校など)

(3) 強化活動

ホームページの改訂による利便性向上

HPへの研修会情報などの掲載

賛助会員へのHPの活用の推進

(4) 機関誌 「栄養やまぐち」の発行

Vol.79(令和2年8月) 1,000部

Vol.80(令和2年12月) 1,000部

Vol.81(令和2年3月) 1,000部

(5) ヘルシーダイアリーの有効配布(1,000部)

(6) ライフステージ別リーフレット活用(栄養相談・栄養教育用資料)配布事業

A: 野菜を食べて体の中から美しく(350部)

B: ライフステージ別生活習慣改善リーフレット

C: ヘモグロビンが少なくて献血できなかった方へ

D: 大豆を使ったレシピ集

E: やさしく・おいしい減塩レシピ

※B～Eは新型コロナウイルス感染症拡大防止措置により、各市町等のイベントが中止となったため、活用する機会がなかった

(7) 遠隔通信機能導入準備

ZOOMシステムの導入(会議・研修会主催)

メタックスペイメントの導入(受講料徴収)

Ⅱ 会 議

1 通常総会

	日時・会場・出席者	内 容
総会	令和 2 年 6 月 21 日 書面評決 2019 年度末の社員数 779 人 退会、他県への転出入数 46 人 新入会数 29 人 5 月 31 日現在社員数 762 人 書面表決提出 551 人	議案 1 2019 年度事業報告 賛成 550 反対 1 議案 2 2019 年度決算報告及び監査報告 賛成 550 反対 1 議案 3 令和 2・3 年度理事及び監事選任の件 賛成 549 反対 2 議案 4 (公社) 日本栄養士会 2020・2021 年度代議員 選任の件 賛成 550 反対 1 議案 5 (公社) 山口県栄養士会定款の変更について 賛成 551 反対 0 報告 1 令和 2 年度事業計画 報告 2 令和 2 年度収支予算 報告 3 令和 2 年度資金調達及び設備投資見込み

2 業務執行理事会

	日時・会場・出席者	内 容
第 1 回	令和 2 年 5 月 23 日 山口県栄養士会事務局 業務執行理事（会長 副会長 2 名含む） 事務局 1 名	議案 1 令和 2 年度通常総会について 議案 2 新型コロナウイルス感染症拡大予防を鑑みた 令和 2 年度事業運営について 議案 3 ホームページ活用について 議案 4 新球役員引継ぎについて

3 理事会

会議	日時・会場・出席者	内 容
第 1 回	令和 2 年 5 月 30 日 山口県総合保健会館 第 1 研修室 理事 16 名（欠席 6 名） 監事 2 名	議案 1 2019 年度事業報告 議案 2 2019 年度決算報告・監査報告 議案 3 令和 2・3 年度理事候補者選任（案） 議案 4 (公社) 日本栄養士会 2020 年度代議員選任(案) 議案 5 (公社) 山口県栄養士会定款の改定について 議案 6 令和 2 年度事業計画の運営について 議案 6 令和 2 年度通常総会および新旧役員会開催に ついて
第 2 回	令和 2 年 7 月 3 日 書面評決提出（理事 24 名 監事 2 名）	議案 1 代表理事の選定 議案 2 (公社) 日本栄養士会 2020・2021 年度代議員 選任
第 3 回	令和 2 年 7 月 11 日 山口県総合保健会館 第 1 研修室 理事 14 名（欠席 8 名） 監事 2 名	報告 1 新理事、新監事の紹介 議案 1 令和 2 年度事業運営について 議案 2 今後の I T 活用について
第 4 回	令和 2 年 10 月 25 日 山口県総合保健会館 第 1 研修室 理事 18 名（欠席 5 名）代理 1 名 監事 1 名（欠席 1 名）	報告 1 令和 2 年度事業進捗状況について 報告 2 令和 3 年度事業計画及び予算について 議案 1 公益事業加入保険について
第 5 回	令和 2 年 12 月 13 日 山口県総合保健会館多目的ホール 理事 19 名（欠席 4 名）代理 1 名 監事 0 名（欠席 2 名）	報告 1 本会事業部「災害時栄養・食生活支援マニュアル 作成委員会」報告及び意見集約
第 6 回	令和 3 年 3 月 21 日 山口県総合保健会館 第 1 研修室 理事 17 名（欠席 7 名） 監事 1 名（欠席 1 名）	議案 1 令和 3 年度事業計画 議案 2 令和 3 年度収支予算 議案 3 令和 3 年度資金調達及び設備投資見込み 報告 1 日本栄養士会諮問会議報告 報告 2 災害発生時における災害時の栄養・食生活支 援協定締結報告

4 新旧役員引継ぎ会議

	日時・会場・出席者	内 容
第 1 回	令和 2 年 6 月 7 日 山口県総合保健会館 第 1 研修室	報告 1 通常総会書面評決決議の中間確認 報告 2 第 2 回理事会開催について 議案 1 令和 2・3 年度理事予定者による体制（案） その他 各事業部の役割分担について（引継ぎ）

5 総務委員会

委員会	日時・会場・出席者	内 容
第1回	令和2年4月25日 山口県栄養士会事務局 会長 副会長2名 事務局1名	議案1 2019年度事業報告について 議案2 2019年度決算報告及び監査報告 議案3 令和2・3年度理事選任 議案4 (公社)日本栄養士会令和2・3年度代議員選任 議案5 定款改定について 議案2 令和2年度通常総会運営について
第2回	令和2年6月21日 山口県栄養士会事務局 会長 副会長2名 事務局1名	議案1 令和2年度総会決議内容の確認 議案2 令和2年度事業運営について
第3回	令和2年8月22日 会長 副会長2名 事務局1名	議案1 令和2年度事業運営について 議案2 IT化の推進について
第4回	令和2年10月18日 山口県栄養士会事務局 会長 副会長2名 事務局1名	報告1 令和2年度事業進捗状況について 議案1 令和3年度事業基本方針について
第5回	令和2年12月13日 山口県栄養士会事務局 会長 副会長2名 事務局1名	議案1 災害時支援マニュアル、運用案について 議案2 組織・広報事業部の支援体制について
第6回	令和3年2月28日 山口県栄養士会事務局 会長 副会長2名 事務局1名	議案1 令和3年度事業計画及び予算(案)の精査 議案2 次回理事会開催について

6 本会事業部委員会

委員会	日時・会場・出席者	内 容
第1回	令和2年12月13日 山口県栄養士会事務局 (zoom開催) 会長、本会事業部長	令和3年度事業計画について

6-i 災害時栄養・食生活支援マニュアル作成委員会

委員会	日時・会場・出席者	内 容
第1回	令和2年8月10日 山口県栄養士会事務局 会長、委員4名	山口県栄養士会「災害時栄養・食生活支援ガイドライン」見直しについて 災害時支援スタッフ養成のための研修会開催について
第2回	令和2年11月28日 山口県栄養士会事務局 会長、委員5名	山口県栄養士会「災害時栄養・食生活支援ガイドライン」見直しについて 災害時支援体制について 山口県との「災害時。食生活支援協定」締結について
協定 締結	令和3年3月19日 山口県庁 会長、副会長2名、本会事業部長	「災害時における栄養・食生活支援に関する協定」締結

6-ii 栄養ケア・ステーション推進委員会

委員会	日時・会場・出席者	内 容
第1回	令和2年12月5日 山口県栄養士会事務局 会長 栄養CS担当者、申請者2名	認定栄養ケア・ステーション申請精査について ※令和3年2月22日認定

7 職域事業推進委員会

部会	運営会議 他	日時・会場・出席者	内 容
医 療	第1回運営会議 (新旧3役会議)	令和2年6月27日 山口大学医学部附属病院 栄養治療部 会議室 委員7名	全国リーダー研修会報告 日本栄養士会定時総会報告 TNT-Ge r i-Dについて 令和2年度事業計画について 役員の引継ぎについて
	第2回運営会議	令和2年8月22日 山口大学医学部附属病院 栄養治療部 会議室 委員5名	全国リーダー研修会報告 今年度の全国実態調査について 通帳管理の変更について 9月開催第1回生涯教育実務研修会中止について 病院栄養関係職員医療安全対策研修会について 11月開催第2回生涯教育実務研修会について

	第3回運営会議 (3役会議)	令和2年10月31日 山口大学医学部附属病院 栄養治療部 会議室 委員4名	11月開催第2回研修会の開催方法について 日本栄養士会実態調査について 研究発表会推薦について 医療事業推進委員会だよりについて 来年度の事業計画と予算について
	第4回運営会議	令和2年11月7日 山口大学医修館ホール 委員8名	第2回生涯教育実務研修会反省及び来年度研修会について
	第5回運営会議 (3役会議)	令和2年12月19日 山口大学医学部附属病院 栄養治療部 会議室 委員4名	研究発表抄録の報告 全国実態調査・消費者庁調査について 災害時栄養・食生活支援マニュアルの支援チーム (医療10人)の報告 医療事業推進だよりについて 来年度の事業計画と予算について 役員会開催の検討
学 校 健 康 教 育	第1回運営会議	令和2年7月29日 WEB 開催 委員5名	令和2年度生涯教育実務研修の打ち合わせ
	第2回運営会議	令和2年11月15日 山口南総合センター 委員5名	令和3年度生涯教育実務研修の内容と講師の検討
勤 労 者 支 援	第1回運営会議	令和2年10月17日 WEB 開催 委員2名	令和3年度事業計画
	第2回運営会議	令和2年11月8日 WEB 開催 委員2名	令和3年度事業計画 (地域活動と合同開催)
研 究 教 育	第1回運営会議	令和2年6～7月 メール対応 委員4名	令和2年度研究教育専門部会事業計画について
公 衆 衛 生	第1回運営会議	令和2年10月31日 山口県総合保健会館 委員4名	令和2年度事業について 令和3年度事業計画及び予算について
地 域 活 動	第1回運営会議	令和2年6月7日 山口県総合保険会館 委員4名	令和2年度事業、運営、9月19日研修会について 新役員紹介など
	第2回運営会議	令和2年9月19日 山口県総合保険会館 委員6名	令和2年度9月19日研修会の反省、来年度の事業について 令和2年度研究会の発表者の選定など
	第3回運営会議	令和2年11月8日 ZOOMによるWeb会議 委員2名	令和3年度研修会の計画について 勤労者支援事業推進委員会役員との合同会議 コロナ対策などを含めて
福 祉	第1回運営会議	令和2年8月8日 山口県総合保健会館 委員6名	令和2年度事業について 役割分担の確認
	第2回運営会議	令和2年10月18日 山口県総合保健会館 委員6名	第1回研修会について
	第3回運営会議	令和2年11月6日 山口県総合保健会館 委員6名	第1回研修会 前日打ち合わせ

8 地域事業推進委員会

部会	運営会議 他	日時・会場・出席者	内 容
岩 国	第1回運営会議	令和2年7月8日 委員1名 令和2年7月10日 東小学校 委員4名	今期の事業確認 (秋の行事は開催予定であった)レター通信の作成
	第2回運営会議	令和2年7月18日 絆スタジアム会議室 委員4名	令和2年度の計画書の見直し、事業担当の確認

	第3回運営会議	令和2年9月27日 光葉苑あじさい 委員4名	リーフレットの作成打ち合わせ、委員引継ぎ
	第4回運営会議	令和2年11月1日 光葉苑あじさい 委員4名	リーフレットの配布打ち合わせ、発表打ち合わせ
柳井	第1回運営会議	令和2年8月4日 柳井病院 委員4名	令和2年度事業計画見直し
	第2回運営会議	令和2年11月16日 柳井病院 委員3名	「フレイル・サルコペニア予防のための食事と運動」打ち合わせ
	第3回運営会議	令和2年12月17日 アクティブやない 委員4名	令和2年度研究発表会準備
周南	第1回運営会議	令和2年7月21日 下松市保健センター 委員7名	今期の事業確認 事業内容と担当者について
	第2回運営会議	令和2年7月22日 リモート 委員2名	リーフレット作成の打ち合わせ
	第3回運営会議	令和2年7月25日 リモート 委員2名	アンケート作成、アンケート対象、実施時期等について打ち合わせ
	第4回運営会議	令和2年9月20日 鹿野博愛病院 委員2名	アンケート集計
	第5回運営会議	令和2年9月20日 下松市保健センター 委員7名	今年度の事業報告、来年度の予定、事業担当確認
防府	第1回運営会議	令和2年8月25日 会場 サンライフ防府 委員4名	令和2年度事業計画について 野菜摂取の啓発のためのリーフレット作成
	第2回運営会議	令和2年11月10日 サンライフ防府 委員5名	野菜摂取の啓発のためのリーフレット作成について
	第3回運営会議	令和2年12月15日 サンライフ防府 委員4名	野菜摂取の啓発のためのリーフレット配布について
	第4回運営会議	令和3年2月2日 サンライフ防府 委員5名	令和3年度事業計画について
山口	第1回運営会議	令和2年6月7日 山口県栄養士会事務局 委員7名	令和2年度事業計画の見直し 市内中学校児童対象に絞る リーフレット作成 テーマの見直し 方法の検討
	第2回運営会議	令和2年8月7日 山口県栄養士会事務局 委員7名	リーフレット内容の決定 メニューの決定
	第3回運営会議	令和2年9月28日 山口県栄養士会事務局 委員7名	リーフレット内容の検討 アンケート内容の検討
	第4回運営会議	令和2年11月5日 山口県栄養士会事務局 委員7名	リーフレットの発送準備 栄養士会研究発表会内容の検討 発表者決定 来年度の事業計画検討
	第5回運営会議	令和2年11月24日 山口県栄養士会事務局 委員7名	リーフレットの梱包 発送作業 栄養士会研究会抄録の確認
	第6回運営委員会	令和3年3月24日 山口県栄養士会事務局 委員8名	令和2年度事業内容について反省 役員交代 令和3年度事業計画
宇部	第1回運営会議	令和2年9月23日 宇部市 西法寺 委員4名	「塩分をとりすぎていませんか？」打ち合わせ

	第2回運営会議	令和2年12月5日 宇部市多世代ふれあい センター 委員4名	令和3年度計画予算について
下 関	第1回運営会議	令和2年6月17日 勝山公民館 委員8名	計画の変更、新計画の分担 口から食べることをみんなで考えようVIの実行委員会
	第2回運営会議	令和2年8月19日 勝山公民館 委員7名	口から食べることをみんなで考えようVIの実行委員会
	第3回運営会議	令和2年9月16日 勝山公民館 委員7名	食育しちやおうの実行委員会
	第4回運営会議	令和2年10月20日 勝山公民館 委員7名	口から食べることをみんなで考えようVIの実行委員会
	第5回運営委員会	令和2年12月16日 勝山公民館 委員7名	口から食べることをみんなで考えようVIの実行委員会
	第6回運営委員会	令和3年1月20日 川中公民館 委員7名	リーフレットの発送準備 来年度の予算・計画について
北 浦	第1回運営会議	令和2年6月29日 萩東中学校 委員6名	「いきいき食生活講座」事業企画 事業内容、日程打合わせ
	第2回運営会議	令和2年6月29日 萩東中学校 委員4名	「スポーツ栄養」事業企画 事業内容、日程の確認
	第3回運営会議	令和2年8月8日 萩市民会館調理室 委員6名	「いきいき食生活講座」事業企画 レシピ試作・リーフレット打ち合わせ
	第4回運営会議	令和2年7月27日 ZOOM開催 委員3名	「スポーツ栄養」事業企画 スポーツ栄養講座打ち合わせ
	第5回運営会議	令和2年12月1日 ZOOM開催 委員3名	抄録作成打ち合わせ
	第6回運営会議	令和2年12月19日 ながとしごとセンター 委員8名	令和3年度事業計画・予算について
	第7回運営会議	令和3年2月1日 ZOOM開催 委員9名	栄養士研究発表会準備

9 学術部委員会及び生涯教育委員会

委員会	日時・会場・出席者	内 容
第1回	令和2年8月5日～11日 メールでの意見聴取 学術事業部5名、生涯教育委員5名	第3回生涯教育基礎研修の開催の可否について
第2回	令和2年9月9日 メールでの連絡 学術事業部5名、生涯教育委員5名	第3回生涯教育基礎研修の開催の連絡・打ち合わせ
第3回	令和2年10月3日 山口県総合保健会館 会長、学術5名 生涯4名 事務局1名	第3回基本研修会反省 次年度の実務研修計画について 2020年度山口県栄養士研究発表会について
第4回	令和2年12月18日 メールでの意見聴取 学術5名、生涯5名、事務局1名	2020年度の基本・実務研修の受講者の結果について 2020年度各事業推進委員会の報告と課題 令和3年度基本研修について 令和3年度各職域事業推進委員会の実務研修について
第5回	令和3年1月28日 山口県栄養士会事務局 会長、学術1名、事務局1名	2020年度山口県栄養士研究発表会の開催について

10 組織・広報事業部委員会

委員会	日時・会場・出席者	内 容
第1回	令和2年6月7日 山口県総合福祉会館 委員5名	令和2年度委員会運営について 栄養やまぐち Vol.79（令和2年度8月号）について
第2回	令和2年12月19日 山口県栄養士会事務局 会長 委員4名	栄養やまぐち Vol.81（令和2年度3月号）について

11 全国職域関連会議・研修

項目	日時・会場	出席者
2020 年度年病病院医療関連職域管理栄養士・栄養士育成のための全国リーダー研修会	令和2年5月23日 WEB 開催	有富早苗
令和2年度第1回病院医療関連職域管理栄養士・栄養士育成のための中国・四国地区リーダー研修会	令和2年8月22日 WEB 開催	有富早苗 尾村祐未子
令和2年度第2回病院医療関連職域管理栄養士・栄養士育成のための中国・四国地区リーダー研修会	令和3年2月27日 WEB 開催	有富早苗
2020 年度学校健康教育全国リーダー研修会	令和3年2月27日 WEB 開催	河村朋美
2020 年度勤労者支援事業部全国リーダー研修会	令和2年12月13日 WEB 開催	山上里枝子
2020 年度研究教育事業部全国リーダー研修会	令和3年2月21日 WEBk 開催	乃木章子
2020 年度公衆衛生行政栄養士育成のための全国リーダー研修会	令和2年9月6日 WEB 開催	橋本はるみ
2020 年度地域活動全国リーダー研修会	令和3年1月30日 WEB 開催	福田裕子
2020 年度福祉全国リーダー研修会	令和3年2月28日 WEB 開催	田中光恵

12 日本栄養士会関連会議・研修

項目	日時・会場	出席者
2020 年度（公社）日本栄養士会定時総会	令和2年6月7日 議決権行使書評決・WEB 開催	中谷昌子 福田裕子 有富早苗 東野秀子
第1回諮問会議	令和2年5月16日 WEB 開催	中谷昌子
第2回諮問会議	令和3年2月14日 WEB 開催	中谷昌子
中国・四国地区栄養士会長会議	次年度へ延長	
第1回生涯教育担当者会議	令和2年9月6日 WEB 開催	中谷昌子・弘津公子
第2回生涯教育担当者会議	令和3年2月27日 WEB 開催	弘津公子
全国栄養ケア・センターリーダー研修会	令和2年12月18日 WEB 開催	中谷昌子
JDA-DAT リーダー研修	令和3年3月13・14日 WEB 開催	中谷昌子・岡野倫子・野崎あけみ 松岡沙耶香
介護報酬改定相談窓口説明会	令和3年3月10日 WEB 開催	中谷昌子

13 関係機関・関係団体等委員会

項目／主催者	委託職名	氏名	任期
山口県健康福祉財団 評議員会 ／山口県健康福祉財団	評議員	会長 中谷昌子	H28. 6～
山口県総合保健会館入居団体連絡協議会 ／山口県健康づくりセンター		会長 中谷昌子	H26. 6～
山口県社会福祉審議会児童福祉専門分科会 ／山口県健康福祉部こども政策課	委員	会長 中谷昌子	H30. 4. 1～ R6. 3. 31
健康やまぐち21推進協議会 ／山口県健康福祉部健康増進課健康づくり班	委員	会長 中谷昌子	R1. 2. 14～ R4. 12. 31
健康やまぐち21歯科保健分科会 ／山口県健康福祉部健康増進課健康づくり班	委員	理事 西本美希	H31. 2. 19～ R2. 12. 31
山口県食育推進会議 ／山口県健康福祉部健康増進課	委員長	会長 中谷昌子	R2. 4. 1～ R4. 3. 31
山口県食品ロス削減検討会議 ／山口県環境生活部	委員	理事 野崎あけみ	H30. 6～
やまぐちの農水産物需要拡大協議会 ／山口県農林水産部流通企画室	委員	会長 中谷昌子	H26. 6～
やまぐち食の安心・安全推進協議会 ／山口県環境生活部生活衛生課	委員	理事 野崎あけみ	H30. 6～
県民の健康と医療を考える会 ／山口県医療関係団体		会長 中谷昌子	H26. 6～
山口県公衆衛生協会 ／山口県公衆衛生協会	評議員	会長 中谷昌子	H26. 6～
山口県小児保健研究会 ／山口県小児保健研究会	代表 役員	会長 中谷昌子 理事 有富早苗	H26. 6～
山口県母性衛生学会 ／山口県母性衛生学会	理事	会長 中谷昌子	H28. 4～
山口県介護保険関係団体連絡協議会 ／山口県介護保険関連団体連絡協議会	委員	会長 中谷昌子	H26. 6～
「山口県介護保険研究大会」実行委員会 ／山口県介護保険関連団体連絡協議会	委員	竹野内里絵	R2. 4. 1～ R4. 3. 31
スポーツ医・科学サポート委員会 ／（公財）山口県体育協会	委員	理事 野崎あけみ	H30. 4. 21～ R4. 3. 31
山口県立大学大地共創コンソーシアム準備会議 ／山口県立大学附属地域共生センター	委員	会長 中谷昌子	R2. 3～
山口県アレルギー疾患医療連絡協議会 ／山口県健康増進課	委員	理事 有富早苗	R1. 8～ R3. 3. 31
岩国市健康づくり計画いきいき・ワクワク・にっこり岩国推進部会 ／岩国市	委員	林 若菜	H30. 4～
柳井市健康づくり推進協議会 ／柳井市保健センター	委員	兼光美咲	R2. 4. 1～ R4. 3. 31
のびのびはつらついきいき周南21推進委員会 ／周南市健康づくり推進課	委員	徳原里衣	R1. 7～
あうんネット周南在宅医療介護連携協議会ワーキンググループ委員 ／周南市地域福祉課	委員	田中佳江・中村理香 増本久美子	R1. 5～
宇部市国民健康保険運営協議会 ／宇部市保健年金課	委員	理事 有富早苗	R3. 1. 1～ R4. 12. 31
山陽小野田市在宅医療介護連携推進協議会 ／山陽小野田市高齢福祉課	委員	会長 中谷昌子	R2. 4. 1～ R4. 3. 31
山陽小野田市在宅医療介護連携推進協議会作業部会 ／山陽小野田市高齢福祉課	委員	中野恭子 藤井美由紀	R2. 4. 1～ R4. 3. 31
山陽小野田市健康づくり推進協議会 ／山陽小野田市健康増進課	委員	理事 三井洋子	R1. 7. 1～ R3. 6. 30
健康づくり推進に関する医療保健専門職団体プロジェクト ／山陽小野田市健康増進課	委員	河村典子	R1. 5. 30～ R3. 3. 31
管理栄養士による適切な栄養管理に基づく配食サービス普及のための仕組みづくり事業検討委員会 ／認定栄養ケア・ステーションファンスタディ	委員	会長 中谷昌子	R2. 9. 30～

貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,792,818	8,171,818	△ 379,000
未収金	355,688	1,384,978	△ 1,029,290
流動資産合計	8,148,506	9,556,796	△ 379,000
2. 固定資産			
(3)その他固定資産			
什器備品	4	4	0
その他固定資産合計	4	4	0
固定資産合計	4	4	0
資産合計	8,148,510	9,556,800	△ 379,000
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	146,667	131,081	15,586
未払金	293,078	1,068,889	△ 775,811
流動負債合計	439,745	1,199,970	15,586
負債合計	439,745	1,199,970	15,586
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	7,708,765	8,356,830	△ 648,065
正味財産合計	7,708,765	8,356,830	△ 648,065
負債及び正味財産合計	8,148,510	9,556,800	△ 1,408,290

貸借対照表内訳表

令和 3年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	△ 2,124,034	9,916,852	7,792,818
未収金	288,550	67,138	355,688
流動資産合計	△ 1,835,484	9,983,990	8,148,506
2. 固定資産			
(3)その他固定資産			
什器備品	4	0	4
その他固定資産合計	4	0	4
固定資産合計	4	0	4
資産合計	△ 1,835,480	9,983,990	8,148,510
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	0	146,667	146,667
未払金	293,078	0	293,078
流動負債合計	293,078	146,667	439,745
負債合計	293,078	146,667	439,745
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	△ 2,128,558	9,837,323	7,708,765
正味財産合計	△ 2,128,558	9,837,323	7,708,765
負債及び正味財産合計	△ 1,835,480	9,983,990	8,148,510

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益社団法人 山口県栄養士会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 事業活動収入			
会費収入	8,054,500	8,066,500	△ 12,000
正会員費	7,267,500	7,400,500	△ 133,000
入会金	67,000	46,000	21,000
賛助会費	720,000	620,000	100,000
委託費	266,032	265,189	843
日栄委託費	266,032	265,189	843
山口県	0	0	0
その他	0	0	0
事業収入	5,244,078	8,273,105	△ 3,029,027
栄養CS事業	4,715,290	5,956,305	△ 1,241,015
研修会受講料	53,000	328,000	△ 275,000
生涯教育研修受講料	475,788	1,988,800	△ 1,513,012
雑収入	184,306	405,967	△ 221,661
広告料	35,000	50,000	△ 15,000
展示料	0	220,748	△ 220,748
雑収入	148,850	164,770	△ 15,920
利子	456	449	7
経常収益計	13,748,916	17,010,761	△ 3,261,845
(2) 事業活動支出			
事業費	10,738,155	11,755,573	△ 1,017,418
給料手当	1,699,159	1,670,009	29,150
厚生費	279,540	299,892	△ 20,352
退職給付費用	24,000	24,000	0
賃金	941,150	703,800	237,350
報酬	3,828,278	4,654,506	△ 826,228
諸謝金	659,897	1,237,273	△ 577,376
旅費交通費	878,200	1,506,951	△ 628,751
通信運搬費	524,119	398,688	125,431
消耗品費	493,141	377,604	115,537
印刷製本費	533,311	367,536	165,775
賃借料	342,512	328,316	14,196
委託費	73,150	72,360	790
減価償却費	0	0	0

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益社団法人 山口県栄養士会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
雑費	461,698	114,638	347,060
管理費	3,658,826	4,160,982	△ 502,156
役員報酬	70,000	70,000	0
給料手当	424,790	417,502	7,288
厚生費	69,885	74,973	△ 5,088
退職給付費用	6,000	6,000	0
賃金	255,000	287,950	△ 32,950
報償費	0	0	0
諸謝金	9,980	66,377	△ 56,397
旅費交通費	658,810	668,883	△ 10,073
光熱水費	233,791	230,608	3,183
通信運搬費	404,837	378,731	26,106
消耗品費	175,987	395,202	△ 219,215
印刷製本費	39,892	41,552	△ 1,660
賃借料	901,501	844,741	56,760
委託費	46,750	46,200	550
負担金	49,000	98,000	△ 49,000
雑費	312,603	534,263	△ 221,660
経常費用計	14,396,981	15,916,555	△ 1,519,574
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 648,065	1,124,206	△ 1,772,271
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 648,065	1,124,206	△ 1,772,271
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 648,065	1,124,206	△ 1,772,271
一般正味財産期首残高	8,356,830	7,232,624	1,124,206
一般正味財産期末残高	7,708,765	8,356,830	△ 648,065
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	7,708,765	8,356,830	△ 648,065

正味財産増減計算書(内訳)
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益社団法人 山口県栄養士会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計	法人会計	合計
	公1	小計	小計		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 事業活動収入					
会費収入					8,054,500
正会員費	3,633,750	3,633,750	0	3,633,750	7,267,500
入会金	33,500	33,500	0	33,500	67,000
賛助会費	360,000	360,000	0	360,000	720,000
委託費					266,032
日栄委託費	133,016	133,016	0	133,016	266,032
山口県	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
事業収入					5,244,078
栄養CS事業	3,772,232	3,772,232	0	943,058	4,715,290
研修会受講料	53,000	53,000	0	0	53,000
生涯教育研修受講料	475,788	475,788	0	0	475,788
雑収入					184,306
広告料	35,000	35,000	0	0	35,000
展示料	0	0	0	0	0
雑収入	0	0	0	148,850	148,850
利子	0	0	0	456	456
経常収益計	8,496,286	8,496,286	0	5,252,630	13,748,916
(2) 事業活動支出					
事業費					10,738,155
給料手当	1,699,159	1,699,159	0		1,699,159
厚生費	279,540	279,540	0		279,540
退職給付費用	24,000	24,000	0		24,000
賃金	941,150	941,150	0		941,150
報酬	3,828,278	3,828,278	0		3,828,278
諸謝金	659,897	659,897	0		659,897
旅費交通費	878,200	878,200	0		878,200
通信運搬費	524,119	524,119	0		524,119
消耗品費	493,141	493,141	0		493,141
印刷製本費	533,311	533,311	0		533,311
賃借料	342,512	342,512	0		342,512
委託費	73,150	73,150	0		73,150
減価償却費	0	0	0		0
雑費	461,698	461,698	0		461,698
管理費					3,658,826
役員報酬				70,000	70,000
給料手当				424,790	424,790

正味財産増減計算書(内訳)
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益社団法人 山口県栄養士会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計	法人会計	合計
	公1	小計	小計		
厚生費				69,885	69,885
退職給付費用				6,000	6,000
賃金				255,000	255,000
報償費				0	0
諸謝金				9,980	9,980
旅費交通費				658,810	658,810
光熱水費				233,791	233,791
通信運搬費				404,837	404,837
消耗品費				175,987	175,987
印刷製本費				39,892	39,892
賃借料				901,501	901,501
委託費				46,750	46,750
負担金				49,000	49,000
雑費				312,603	312,603
経常費用計	10,738,155	10,738,155	0	3,658,826	14,396,981
評価損益等調整前当期経常増	△ 2,241,869	△ 2,241,869	0	1,593,804	△ 648,065
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,241,869	△ 2,241,869	0	1,593,804	△ 648,065
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,241,869	△ 2,241,869	0	1,593,804	△ 648,065
一般正味財産期首残高	113,311	113,311	0	8,243,519	8,356,830
一般正味財産期末残高	△ 2,128,558	△ 2,128,558	0	9,837,323	7,708,765
II 指定正味財産増減の部					0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 2,128,558	△ 2,128,558	0	9,837,323	7,708,765

収支計算書

令和2年 4月 1日から令和3年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会 費 収 入	8,925,000	8,054,500	870,500
正 会 員 会 費 収 入	8,075,000	7,267,500	807,500
入 会 費 収 入	50,000	67,000	△ 17,000
賛 助 会 員 会 費 収 入	800,000	720,000	80,000
事 業 収 入	6,813,000	6,263,368	549,632
栄 養 ケ ア ス テ ー シ ョ ン 事 業 費	4,346,000	5,734,580	△ 1,388,580
栄 養 養 士 研 修 会 費	437,000	53,000	384,000
生 涯 教 育 研 修 会 費	2,030,000	475,788	1,554,212
委 託 金	270,000	266,032	3,968
日 本 栄 養 士 会 委 託 費	270,000	266,032	3,968
雑 収 入	262,000	194,306	67,694
広 告 料	45,000	45,000	0
展 示 料	60,000	0	60,000
雑 収 入 息	156,000	148,850	7,150
利 息	1,000	456	544
前年度未収金	0	△ 1,384,978	1,384,978
当年度未収金	0	355,688	△ 355,688
事業活動収入計	16,270,000	13,748,916	1,491,794
2. 事業活動支出			
組 織 事 業 支 出	27,500	486	27,014
旅 費 交 通 費 支 出	17,500	0	17,500
通 信 運 搬 費 支 出	1,000	486	514
消 耗 品 費 支 出	1,000	0	1,000
印 刷 製 本 費 支 出	8,000	0	8,000
広 報 事 業 費 支 出	662,000	699,106	△ 37,106
臨 時 雇 賃 金 支 出	15,000	15,300	△ 300
旅 費 交 通 費 支 出	71,000	11,520	59,480
通 信 運 搬 費 支 出	144,000	232,778	△ 88,778
消 耗 品 費 支 出	3,000	3,608	△ 608
印 刷 製 本 費 支 出	290,000	290,400	△ 400
諸 謝 金 費 支 出	45,000	52,000	△ 7,000
委 託 事 業 費 支 出	94,000	93,500	500
普 及 事 業 費 支 出	1,179,700	899,228	280,472
臨 時 雇 賃 金 支 出	51,000	51,200	△ 200
旅 費 交 通 費 支 出	501,900	145,460	356,440
通 信 運 搬 費 支 出	26,200	80,655	△ 54,455
消 耗 品 費 支 出	401,000	156,123	244,877
印 刷 製 本 料 金 支 出	40,800	236,666	△ 195,866
賃 借 料 支 出	112,700	26,340	86,360
諸 謝 金 支 出	37,100	22,274	14,826
雑 収 入	9,000	180,510	△ 171,510
栄 養 ケ ア ス テ ー シ ョ ン 事 業 支 出	3,956,400	5,456,940	△ 1,500,540
臨 時 雇 賃 金 支 出	408,000	428,400	△ 20,400
旅 費 交 通 費 支 出	367,400	356,852	10,548
通 信 運 搬 費 支 出	18,000	19,414	△ 1,414
消 耗 品 費 支 出	7,000	16,003	△ 9,003
賃 借 料 支 出	32,000	31,752	248
賃 借 料 支 出	3,123,000	4,604,089	△ 1,481,089
報 酬 金 支 出	1,000	430	570
研 修 事 業 支 出	1,923,300	1,391,692	531,608
臨 時 雇 賃 金 支 出	332,000	339,150	△ 7,150
旅 費 交 通 費 支 出	569,400	103,220	466,180
通 信 運 搬 費 支 出	249,200	182,898	66,302
消 耗 品 費 支 出	67,000	301,271	△ 234,271
印 刷 製 本 料 金 支 出	30,000	6,105	23,895
賃 借 料 支 出	163,200	150,742	12,458
諸 謝 金 支 出	484,000	145,468	338,532
委 託 事 業 支 出	0	26,400	△ 26,400
雑 収 入	28,500	136,438	△ 107,938

科 目							予算額	決算額	差 異
生涯教育研修事業費支出							2,386,300	1,110,565	1,275,735
臨時雇賃金支出							306,000	107,100	198,900
旅費交通搬							670,600	261,148	409,452
通信運品費							234,200	7,888	226,312
消耗品費							61,000	16,136	44,864
印刷製本料金支							10,000	140	9,860
賃借謝							186,000	133,678	52,322
諸雑費							916,500	440,155	476,345
管							2,000	144,320	△ 142,320
役給臨時雇賃金支出							4,799,800	4,605,533	194,267
臨退福利厚生通搬備品費							20,000	20,000	0
福旅通消消印光賃負雑							2,141,000	2,123,949	17,051
会							255,000	255,000	0
旅通消印賃諸雑							30,000	30,000	0
議費交通搬							356,000	349,425	6,575
費信運品費							79,000	20,560	58,440
消耗品費							272,000	255,848	16,152
印刷製本料金支							87,000	0	87,000
賃借担							0	97,418	△ 97,418
費							40,000	39,832	168
通搬							264,000	233,791	30,209
品費							787,840	830,877	△ 43,037
費							139,000	49,000	90,000
支							328,960	299,833	29,127
出							1,657,700	1,009,242	648,458
出							1,004,000	638,250	365,750
出							190,700	148,989	41,711
出							123,600	78,569	45,031
出							3,000	60	2,940
出							187,400	70,624	116,776
出							100,000	59,980	40,020
出							49,000	12,770	36,230
前年度未払い							0	△ 1,068,889	1,068,889
当年度未払い							0	293,078	△ 293,078
事業活動支出計							16,592,700	14,396,981	2,195,719
事業活動収支差額							△ 322,700	△ 648,065	325,365
Ⅱ 投資活動収支の部									
1. 投資活動収入									
投資活動収入計							0	0	0
2. 投資活動支出									
投資活動支出計							0	0	0
投資活動収支差額							0	0	0
Ⅲ 財務活動収支の部									
1. 財務活動収入									
財務活動収入計							0	0	0
2. 財務活動支出									
財務活動支出計							0	0	0
財務活動収支差額							0	0	0
当期収支差額							△ 322,700	△ 648,065	325,365
前期繰越収支差額							0	8,356,830	△ 8,171,822
次期繰越収支差額							△ 322,700	7,708,765	△ 8,031,465

財産目録

令和 3年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	342,338
	預金	普通預金		3,456,236
		西京銀行		1,021,395
		山口銀行 (事業部)		847,201
		ゆうちょ銀行 (本部)		545,588
		ゆうちょ銀行 (生涯)		141,929
		西京銀行 (特)		730,706
		西京銀行 (賛)		50,675
		山口銀行 (本会)		118,742
		定期預金		3,994,244
		山口銀行 (事業部)		3,994,244
	未収金		栄養CS事業に関するもの	335,688
			広告料	5,000
			前年度広告料	15,000
流動資産合計				8,148,506
(固定資産)				
特定資産				
	減価償却引当資産		食育SATシステム	4
固定資産合計				4
資産合計				8,148,510
(流動負債)				
	未払金		栄養CS事業に関するもの	293,078
	預り金			146,667
流動負債合計				439,745
負債合計				439,745
正味財産				7,708,765

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却の方法

什器備品については、定率法を採用している。

なお、取得価額10万円以上20万円未満の少額原価償却資産については、3年間で均等償却する方法を採用している。

(2)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針

当期より、「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正)を適用している。

なお、この変更による当年度の正味財産増減額に与える影響はない。

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器 具 備 品	3,191,527	3,191,523	4
合 計	3,191,527	3,191,523	4

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財産諸表の注記に記載をしているため、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

該当なし。

事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

監査報告書

公益社団法人 山口県栄養士会
会 長 中 谷 昌 子 殿

令和3年4月27日

公益社団法人 山口県栄養士会

監 事 佐 伯 彰 二



公益社団法人 山口県栄養士会

監 事 地 家 秀 紀



私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和3年度事業計画

I 基本方針

本会は公益社団法人として、県民の健康づくりに寄与するため、関係機関、関係団体との連携・協働のもとに栄養関連事業を推進する。

会員である管理栄養士・栄養士は食と栄養の専門家として職業倫理と法の遵守に努め、食生活改善や生活習慣病予防、疾病の重症化予防、低栄養予防を含め各ライフステージに対応した栄養の指導、食育の推進の充実を図る。併せて災害時には関係機関・他団体と連携し、被災者の健康管理体制を整える。

その実現のためには IT 利用を含めた本会事業や生涯教育研修及び、各事業部の活動を通して、一人ひとりが自己研鑽を重ね、会員相互に知識と技術の向上を図る。

II 重点目標

1 県民の健康寿命延伸をめざした公益事業の推進

生活習慣病の一次予防と重症化予防、高齢者の低栄養・介護予防、若年者の低栄養予防と食育活動等、栄養の指導を通して県民の健康づくり事業を推進する。

2 食と栄養の専門家としての資質を高める教育活動の推進

科学的根拠に基づいた最新の知識と技術を習得するために生涯学習や研修会を実施し、資質の向上を図る。

3 会員相互の新しい連携強化、関係機関及び関係団体との連携推進

在宅医療や高齢化社会のニーズに応えるため、地域包括ケアシステム、在宅訪問栄養指導、栄養・ケアステーション等の組織作りを目指し、関係機関及び、関係団体と連携・協働の強化を図り、県民に必要とされる活動を推進する。

4 災害時における、安全な食と健康を確保するための危機管理体制の構築

「災害時栄養・食生活支援ガイドライン」の充実を図り、県内外の災害発生時に支援可能な体制の構築を推進する

5 組織強化と会員増対策の推進

機関紙やホームページ掲載内容の充実を図り最新情報を発信する。会所属のメリットとその周知を図り、新規入会者を増やし、退職による退会者を減らす対策を推進する。

6 効果的な事業展開のための IT 活用の推進

会議や研修会の WEB 開催など、今後を見据えたデジタル化への体制強化と活用を推進する。

III 具体的事業実施計画

1 本会事業部

(1) 研修事業

①一般公開講座「管理栄養士・栄養士スキルアップ研修会」

山口県との「災害時支援」協定締結後の活動スタッフの充実を図り、災害支援活動を行う上で必要な、被災者の心理等を考えた活動を行うにあたり支援時のより良い関わり方について知識の習得を目的とする。

②令和3年度（公社）山口県栄養士会新人研修会

管理栄養士・栄養士の使命を理解し、専門職集団の一員として、県民の健康づくり等に寄与できるよう新人栄養士のスキルアップを目標とする。

③「在宅訪問栄養指導研修」研修会

多職種との連携の中で、在宅訪問栄養指導を行う食の専門家として、県民の命と生活の質を守る栄養・生活支援活動をすることができるよう在宅訪問栄養指導の充実を図るための研修を行い、在宅訪問栄養指導者の増加を図る。

④災害時支援体制強化事業

災害発生時において、災害時の栄養・食生活支援の充実を図るため、「災害時栄養・食生活支援マニュアル」の改訂および YDA-DAT スタッフ養成の研修会と組織の構築を図る。

(2) 普及事業

①「栄養の日」普及事業

県内各地から発信する「栄養の日」の周知活動を推進する。

②「やまぐち栄養ケア・ステーション」推進事業

栄養ケア・ステーションの円滑な運営及び提供サービスの向上のため、登録者に対する研修の実施と体制の整備を推進する。

③地域健康づくり事業

地域事業推進委員会単位で企画・運営し、県民のために食に関する啓発事業や食生活改善のきっかけとなる「健康づくり」を推進する。

④栄養士サポート事業

相談窓口の設置（毎週木曜日 午後1時から3時まで コーディネーターが対応）

⑤健康づくりのための生活習慣見直しの普及事業

「健康づくり」に関連するイベント等において、生活習慣見直しのきっかけづくりとなるような食と運動に関する啓発コーナーを設け、健康寿命延伸をめざすために減塩メニューの冊子を作成し広く県民に働きかける。

2 職域事業部

7つの職域事業推進委員会を設け、各職域の専門性に応じ（疾病・福祉及びライフステージに対応した）、食と栄養の専門職としての資質向上を図るために事業を行う。生涯教育実務研修の詳細は学術事業参照

職域名	主な事業	目的・内容
医療	生涯教育実務研修会	①CKD(慢性腎臓病)の病態と栄養管理に関わる注意点 ②糖尿病網膜症・網膜剥離・白内障・緑内障について ③糖尿病の様々な患者さんへの栄養指導論”
	生涯教育実務研修会	①脳梗塞・認知症と栄養管理 ②褥瘡の栄養管理 ③がん治療と栄養管理
	病院栄養関係職員医療安全対策研修会	①厨房の衛生管理・栄養部門としての covid-19 対応 ②嚥下調整食調理の Do と Don’ t ③患者さんが喜ぶ調理技術について
	第1回中国・四国地区リーダー育成研修会	令和3年度の上半期の議題について
	第2回中国・四国地区リーダー育成研修会	令和3年度の下半期の議題について
	医療事業推進委員会だより	医療分野における栄養管理に関する情報提供
	第41回食事療法学会	診療報酬改定説明会
	研修会	令和4年度診療報酬改定に関する伝達 これからの病院管理栄養士・栄養士の医療連携を加味した業務内容について
学校健康教育	生涯教育実務研修会	対象者に合わせた効果的な情報提供方法
	生涯教育実務研修会	①出前授業や健康教室の実践（食育について） ②献立作成「減塩」について
研究・教育	研究教育事業推進委員会地域公益事業	イベントを通し、望ましい食生活の推進を図る
	研究教育事業推進委員会研修会	リーダー研修会の伝達、最近の話題の共有を通して、資質の向上を図る
	研究教育事業部全国リーダー研修会	全国の話題、日本栄養士会の動きを共有する
勤労者支援	生涯教育実務研修会	①食育と地域貢献 ②食育に効果的な動画の作成
	勤労者支援事業部全国リーダー研修会	日本栄養士会勤労者支援食育の基本理念・ビジョンや今後の方向性と実施されている施策を理解し、会員に共有し今後の活動に活用する
公衆衛生	生涯教育実務研修会	データの分析及び見える化について II
地域活動	生涯教育実務研修会	①食育と地域貢献 ②食育に効果的な動画の作成
	地域活動事業部全国リーダー研修会	地域活動に対する方針や最新の知見を学び、その内容を会員に啓蒙する。
福祉	生涯教育実務研修会	①スポーツ栄養 ②災害時の対応
	生涯教育実務研修会	①介護報酬改定 ②栄養ケアプラン作成
	全国福祉栄養士研修会報告会	福祉施設関連の方針や最新の知見を学び、その内容を会員に伝達する。

3 地域事業部

8つの地域事業推進委員会を設け、地域住民の健康寿命の延伸をめざすことを基本方針とし、地域特性に応じた食と栄養に関する公益事業を行う。

地域名	主な事業	目的・内容
岩国地域	会員及び一般向けの研修会	講師を招聘しての研修会を実施することにより、会員の資質を向上させるとともに、栄養士会の活動啓発し、組織強化を図る。 内容：食事支援の地域連携に関する講話（事例紹介）情報交換
	「いきいき・わくわく・にっこり」健康スポーツフェスタ	スポーツを日常的に楽しむことは、健康な心や体づくりだけではなく地域づくりに大きな役割を果たすことから、健康づくりとスポーツに親しむ場を市民とともに作り、健康づくりへの意識の高揚を図る。 内容：食育 SAT システムを使用した栄養バランスチェック 栄養相談 市民 約 300 名

	令和３年度 岩国市 地域包括ケア推進大会	岩国市民が要介護状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるために、介護に関する食事のアドバイスや介護食の紹介をし、食生活のサポートを行う。 内容：介護に関する食事相談・介護食の紹介・とろみ調整剤使用実演 市民 約 120 名
柳井地域	免疫・感染症対策についての勉強会	免疫と感染症との関係を学び、日ごろから感染症に負けない身体づくりを心がけ、市民の健康に繋げる。 対象：会員及び一般市民 25 名程度 内容：「免疫・感染症対策について」（仮） 講師：ネスレ日本株式会社 ネスレヘルスサイエンスカンパニー 藤田 氏
	柳井まつりにおける 食事バランスチェック	①地域住民が日頃の食生活を振り返り、バランスのとれた食事を実践するきっかけづくりの場とする。②収集したデータを活用し地域住民の食事傾向の把握に生かす。 内容：食育 SAT システムを使用した 1 食分の栄養バランスチェック 必要に応じて個人に会った食事相談、栄養指導 パネル展示、リーフレット配布 対象：柳井まつり参加者 200 名程度
周南地域	地域健康づくり事業 （周南地域に対する 生活習慣病予防）	すべての国民が健康寿命の延伸を実現するためには、生活習慣病の発症・重症化の予防や改善に向けて健全な食生活の実践を支援していく必要がある。そこで、小学生と大人に野菜の大切さや 1 日の必要量を示したリーフレットを配布し、読んでもらうことを通して、野菜の摂取に対する意識を変える。 内容：野菜に関するリーフレットの配布・野菜に関するアンケートの実施・アンケートの集計、結果報告 対象：周南市民 150 名 下松市の小学 5,6 年生 150 名
	あなたの野菜足りち よる？ ～栄養バ ランスのよい食事を目 指して～	①ぶち元気がいいね！フェスタ(周南市) への参加 ②下松市福祉健康まつり(下松市) への参加 ③ふれあい・健康フェスティバル(光市) への参加 内容：パネル掲示、リーフレット配布
防府地域	山口県栄養士会 防 府地域研修会	防府地域事業の活動報告、食と栄養に関する情報提供を行う 防府地域内の他業種の栄養士同士で交流し、防府地域の組織強化を図る 内容：昨年度事業報告および今年度事業予定報告 食と栄養に関する研修会 情報交換
	野菜摂取の普及啓発 のためのレシピ配布	野菜を使用したレシピを配布することで、家庭での野菜摂取量の増やすための普及啓発を行う 内容：野菜を使用したレシピを作成 対象：防府市内の施設（病院、保育園、飲食店等）防府地域所属の栄養士会員に配布
山口地域	リーフレットを活用 した食育事業	①中学生を対象に成長期に必要な栄養と食事について理解を深める②ホームページを活用した調理実習について可能性を研究する 内容：・中学生の時期に必要な栄養量を理解し、自らの判断で食事を組み合わせ、自分で調理できるようサポートする。・リーフレットの配布・ホームページ又は YouTube を活用して調理技術をサポートする。 対象：山口市内の中学生と保護者 約 5400 人
	生活習慣病予防のた めの市民公開講座に おける啓発活動	①健康寿命延伸をめざす市民への健康づくり支援を行う②生活習慣病予防の重要性を伝え生活習慣改善のきっかけづくりとする③来場者への栄養相談・栄養指導 内容：健康相談 フレイル予防についてフードモデル パネル展示 対象：山口市民・コメディカルスタッフ 来場者約 100 人
宇部地域	野菜を食べよう	地域の交流や支援の拠点として、みんなが集える場所を目指した 0 円食堂のみんなや食堂利用者とその地域住民の全世代の全世代に生活習慣病の予防を考えるきっかけを作り、家庭への啓発をする。 内容：野菜 350 g はかり体験 生野菜に熱を加えるとどうなる？野菜のうた 野菜の絵のぬりえ 対象者：みんなや食堂利用者とその地域住民の全世代 300 人
	パパママ健康教室 ～生活習慣病予防～	生活習慣病の予防は若いうちから正しい食生活を習慣づけることが大切である。子育て世代である若い世代に生活習慣病の予防について考えるきっかけを作る。 内容：生活習慣病予防に関するパネル展示やクイズ

		ワークショップ 対象者：子育て世代の保護者 30 名
	間食について考えよう	間食は、栄養補給の他に気分転換や生活にうるおいを与える役割もある。しかし食べ過ぎは、肥満にもつながる可能性がある。まつり来場者が 1 日の栄養素の不足を補えるような摂り方を知り、間食の回数・量・質などを考えるきっかけを作る。 内容：間食に関するパネル展示 ジュースやお菓子の糖分チェック、栄養成分表示の見方 ワークショップ 対象者：かねこキッズまつり来場の子ども、保護者 地域住民 300 名
下関地域	口から食べることをみんなで考えようⅦ（地域）	地域でいつまでもいきいきと暮らせることが高齢者のねがいであるが、高齢による食事摂取量の低下が低栄養状態（筋肉の衰えなど）や認知症を誘発している。そこで、高齢者本人やコロナ禍で日々地域で尽力されておられる在宅で介護をするケアラーと訪問介護員（ヘルパー）に低栄養予防に役立つ情報を提供し、各家庭での実施に役立てていただき、高齢者の社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上を図る。 内容：低栄養予防～在宅支援者のためのリーフレット作成と配布・ヘルパーさんお役立ち時短レシピ・低栄養予防のためのフィジカルチェックシート 対象：訪問介護ステーション 等 100 施設
	食育しちやおう～絵本から飛びだした食べ物たち	子育て中の両親とその子どもたちに食事について早くから興味を持っていただき、食べることの大切さや奥深さを身近な絵本からの料理を取り入れ、楽しく食育に取り込めるようにする。 内容：絵本から飛びだした食べ物たち 絵本の朗読 調理実習 対象：子育て中の親と子ども 12 組（30 人程度）
	糖尿病にこ C a f é 「世界糖尿病デー in しものせき 2021」	11 月 14 日の世界糖尿病デーに合わせ毎年で行われるイベントに参加し、市民に栄養管理の重要性とイベントに参加する多職種の中、栄養士を身近な存在に感じていただけるようにすることを目的とする。 内容：糖尿病とうまく付き合うために 動画①おやつはだめなの？ ～甘味料と低カロリー低糖質の間食の紹介試食 動画②野菜でコントロール～食べてますか、量と質～実測 ③Zoom での栄養相談 4 時間程度 対象：下関市民など 約 100 名程度*ネット発信の予定
北浦地域	いきいき食生活講座	地域へ生活習慣病予防・重症化予防を目的に「減塩」の講座を開催し、地域の栄養士間で意見交換をしながら媒体を作成、互いの指導スキルを磨き、効果的な指導方法について検討する。 内容：講義「今からできる、お塩マイナス 1 グラム」 講座の開催 4 回（長門市・萩市/阿武町） 対象：地域住民 80 名（3 講座）
	スポーツ栄養～部活で活躍するために～	部活をしている生徒で栄養の重要性を認識しているにもかかわらず、適正な食事ができていない状況がみられた。部活で活躍したい生徒にスポーツ栄養を基礎に考えて食事ができる食習慣を身につけさせる。 内容：講座の開催 2 回 レシピ配布 対象：市内中学校、高校生徒
	防災講座「もしもの時の備え～知っておきたい、災害時の栄養・食生活と支援活動」	北浦は災害の少ない地域ではあるが、昨年も 50 年に一度といわれる豪雨があり、いつどこで災害が起こるか分からない状況である。まずは災害を自分事として理解し、防災意識を高め、また地域の栄養士として災害時にできることを想像できるようにする。 内容：「災害時の食事、被災地での栄養・食生活支援（仮）」 講師：工藤美佐氏（日本防災士会山口県支部女性部 副部長） 対象者：地域の栄養士 地域住民

4 学術部

(1) 栄養士研究発表会 令和4年2月(予定)

管理栄養士・栄養士が、日常業務の中で課題を把握し、専門性の向上に繋がる方策について調査研究・発表を行うことにより、専門職としての資質向上を図る。また、各学会等で発表出来る様学会等基準に準じて応じて行う。

(2) 生涯教育研修事業(基幹教育)

管理栄養士・栄養士が、自ら自身の評価を行い、到達目標を決定して研修計画を立て、自己研鑽の実践と記録を行うというPDCAサイクルに従ってスキルの向上をめざす。また、PDCAサイクルで研鑽を積み、管理栄養士・栄養士が「信頼できる専門職」とであるとの社会的評価を得ることを目的とする。

今年度の「基本研修」は、zoom開催を基本に県外講師による講習を予定している。また、専門分野においては、専門性を高めるために多くの研修が企画されている。

①生涯教育基本

(敬称省略)

	日時・会場	単位	項目 / 内容
第1回	令和3年 未定 Zoomによるライブ配信 山口県総合保健会館 第2研修室(予定)	オンラインセッション	令和2年度の生涯教育について キャリアノートの説明
		講義1	9. その他 「ジャパン・ニュートリション」 神奈川県立保健福祉大学 学長 中村丁次
		講義1	4-6 栄養指導 「ライフステージにおける栄養管理の基本」 同志社女子大学 教授 小切間美保
		講義1	2-6 保健機能食品と栄養成分表示 「保健機能食品と栄養成分表示」 学校法人食糧学院 東京栄養食糧専門学校 校長 渡邊智子
		講義1	3-3 食品構成 「食品構成」 学校法人食糧学院 東京栄養食糧専門学校 校長 渡邊智子
		講義2	7-1 研究方法・研究発表 「実践的な研究方法」 大阪市立大学大学院 教授 由田克士
		講義1	6-1 非常時の食事提供 「非常時の食事提供」 熊本県栄養士会 災害支援チームリーダー 田中裕子

②生涯教育実務研修

No.	日時・会場	項目番号 単位	科目 / 内容
1	令和3年8月28日	R23-105 講義1	病態栄養 腎疾患 CKD(慢性腎臓病)の病態と栄養管理に関わる注意点 山口大学医学系研究科器管病態内科学講座 澁谷正樹
		R23-107 講義1	病態栄養 その他の疾患 糖尿病網膜症と白内障 山口大学医学部附属病院眼科 未定
		R46-106 講義1	糖尿病の様々な患者さんへの栄養指導論 京都大学医学部附属病院疾患栄養治療部副部長 幣憲一郎
2	令和3年11月28日	R23-107 講義1	脳梗塞と栄養管理 山口大学医学部附属病院脳神経外科 岡史朗
		R23-120 講義1	褥瘡の栄養管理 関西電力病院栄養管理室長 真壁昇
		R23-107 講義1	がん治療と栄養管理 山口大学医学部附属病院腫瘍センター長 井岡達也
3	未定	R37-101 講義1	衛生管理 厨房の衛生管理 山陽小野田市立東京理科大学 教授 尾家重治
		R23-118 講義1	摂食・嚥下機能 嚥下調整食調理のDoとDon't 宇部リハビリテーション病院栄養部 田辺のぶか
		R35-103 講義1	配膳・調理 患者さんが喜ぶ調理技術について 西日本フードサービス(株) 調理インストラクター 木村博
4	令和3年7月31日	G47-101 講義1	対称者に合わせた効果的な情報提供方法 デジタル教材による指導方法 ICTを活用した指導媒体
		G47-201 演習1	山口大学教育学部付属山口小学校栄養教諭瓦屋大志

5	令和3年9月	G34-102 講義 1	献立作成「減塩」について 山口県立大学准教授 山崎あかね
		G42-102 講義 1	集団栄養指導 集団栄養指導 山口ヤクルト販売(株) 伊藤さとみ 木橋麻由美
6	令和3年9月	T47-107 講義 1	食育と地域貢献 ①地域の実態を知る 山口県健康増進課
		T47-207 演習 1	食育と地域貢献 ②食育に効果的な動画づくり 勤労者支援事業推進委員会 益成会員
7	令和3年7月18日 山口県総合保健会館 第3研修室	P21-104 講義 2 演習 1	データ分析及び見える化について II データの分析や検定及びデータの読み取り方や効果的な表現の仕方等について 山陽小野田市立山口東京理科大学 講師 中村洋 定員20名 ※パソコン要持参
8	令和3年7月4日	FG21-105 講義 1	スポーツ栄養 児童及び高齢者におけるスポーツ栄養について 公認スポーツ栄養士 柴田至且
		FS61-101 講義 1	災害時対応 異常気象から災害を学ぶ 日本防災士会山口県支部 坂本京子
9	令和3年10月3日	FS80-103 講義 1	福祉関連法規・制度の理解 介護報酬改定について 未定
		FS46-104 講義 1 FG46-204 演習 1	切れ目ない栄養を支えるために 医療と福祉の連携について 栄養サマリーから栄養ケアプランを作成する 山口赤十字病院 管理栄養士 野崎 あけみ

5 組織・広報部

(1) 会員・賛助会員増対策

食と栄養の専門家として会員が活動を推進していくために、会員及び賛助会員の増加は必須課題である。新入会者の獲得のためには学生、及び新入職者の勧誘だけでなく、各施設で勤務する未入会者への働きかけを強化する。また、退職者にとっても魅力ある栄養ケア・ステーションの活動を紹介し、生涯現役社会へと結びつけることで、退会者の減少をはかる。

(2) 機関誌 「栄養やまぐち」年3回発行(8月・12月・3月)

栄養の専門職として活動する会員が他の会員の実施した事業を見聞することで会員相互の理解を深め、県民の健康活動に寄与する機会とし、そのことが会員個々の自己研鑽へとつながることを目的とする。また、関係団体に配布することで栄養の専門的な知識の取得や栄養士会への理解につなげる。

(3) ホームページの運営

ホームページを閲覧することにより気軽に栄養士会の活動や目的を広く県民や非会員にも理解してもらえることを目的に、栄養士会の公益性をアピールする場としていく。また、会員にとっては研修会の参加申し込みや内容の確認などがスムーズに行える利便性を提供する場として活用していく。

6 会議

(1) 令和3年度通常総会 山口県総合保健会館

令和3年6月6日(日)

(2) 各事業部会ならびに各事業推進委員会等会議の開催

随時

7 関連事業・その他

(1) (公社)日本栄養士会定時総会

WEB 開催 令和3年6月27日

(2) 諮問会議

第1回

WEB 開催 令和3年5月16日

第2回

WEB 開催 令和4年2月19日

(3) 中国四国地区栄養士会会長会議

鳥取県 未定

(4) 2021年度全国栄養士大会・全国栄養改善大会

WEB 開催 令和3年8月1日～31日

(5) 第68回日本栄養改善学会

2021年10月予定

(6) 東京栄養サミット

2021年12月予定

(7) 職域事業推進委員会全国代表者会議(7職域)

随時

収支予算書(正味財産増減予算書)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

公益社団法人 山口県栄養士会

(単位:円)

科 目	当 年	前 年	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 事業活動収入			
会費収入			
正会員費	7,600,000	8,075,000	△ 475,000
入会金	60,000	50,000	10,000
賛助会費	800,000	800,000	0
委託費			
日栄委託費	0	270,000	△ 270,000
その他	0	0	0
事業収入			
栄養CS事業	6,500,000	4,346,000	2,154,000
研修会受講料	154,000	437,000	△ 283,000
生涯教育研修受講料	2,160,000	2,030,000	130,000
雑収入			
広告料	45,000	45,000	0
展示料	60,000	60,000	0
雑収入	166,000	156,000	10,000
利子	1,000	1,000	0
経常収益計	17,546,000	16,270,000	1,276,000
(2) 事業活動支出			
事業費			
給料手当	1,324,800	1,324,800	0
職員手当	388,000	388,000	0
厚生費	284,800	284,800	0
退職共済掛金	24,000	24,000	0
賃金	959,000	1,112,000	△ 153,000
報償費	5,003,200	3,123,000	1,880,200
謝金	1,057,300	1,482,600	△ 425,300
旅費	1,861,300	2,197,800	△ 336,500
通信費	679,800	672,600	7,200
消耗品費	439,300	540,000	△ 100,700
印刷製本費	526,600	378,800	147,800
賃借料	543,600	493,900	49,700
委託料	47,000	47,000	0
雑費	456,000	40,500	415,500
減価償却費	0	0	0
管理費			
給料手当	331,200	331,200	0
職員手当	97,000	97,000	0

科 目	当 年	前 年	増 減
厚生費	71,200	71,200	0
退職共済掛金	6,000	6,000	0
賃金	255,000	255,000	0
諸謝金	0	20,000	△ 20,000
報償費	0	0	0
役員報酬	100,000	100,000	0
旅費	747,000	1,083,000	△ 336,000
光熱水費	264,000	264,000	0
通信費	462,600	462,700	△ 100
消耗品費	200,800	210,600	△ 9,800
印刷製本費	48,900	43,000	5,900
賃借料	908,800	975,240	△ 66,440
委託料	47,000	47,000	0
負担金	99,000	139,000	△ 40,000
雑費	390,800	377,960	12,840
経常費用計	17,624,000	16,592,700	1,031,300
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 78,000	△ 322,700	244,700
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 78,000	△ 322,700	244,700
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	
当期経常外増減額	0	0	
他会計振替額	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 78,000	△ 322,700	244,700
一般正味財産期首残高	6,909,924	7,232,624	△ 322,700
一般正味財産期末残高	6,831,924	6,909,924	△ 78,000
Ⅱ 指定正味財産増減の部	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	6,831,924	6,909,924	△ 78,000

収支予算書(正味財産増減予算書内訳)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

公益社団法人 山口県栄養士会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計	法人会計	合計
	公1	小計	小計		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 事業活動収入					
会費収入					
正会員費	3,800,000	3,800,000	0	3,800,000	7,600,000
入会金	30,000	30,000	0	30,000	60,000
賛助会費	400,000	400,000	0	400,000	800,000
委託費					
日栄委託費	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
事業収入					
栄養CS事業	6,500,000	6,500,000	0	0	6,500,000
研修会受講料	154,000	154,000	0	0	154,000
生涯教育研修受講料	2,160,000	2,160,000	0	0	2,160,000
雑収入					
広告料	45,000	45,000	0	0	45,000
展示料	60,000	60,000	0	0	60,000
雑収入	1,000	1,000	0	165,000	166,000
利子	0	0	0	1,000	1,000
経常収益計	13,150,000	13,150,000	0	4,396,000	17,546,000
(2) 事業活動支出					
事業費					
給料手当	1,324,800	1,324,800	0		1,324,800
職員手当	388,000	388,000	0		388,000
厚生費	284,800	284,800	0		284,800
退職共済掛金	24,000	24,000	0		24,000
賃金	959,000	959,000	0		959,000
報償費	5,003,200	5,003,200	0		5,003,200
謝金	1,057,300	1,057,300	0		1,057,300
旅費	1,861,300	1,861,300	0		1,861,300
通信費	679,800	679,800	0		679,800
消耗品費	439,300	439,300	0		439,300
印刷製本費	526,600	526,600	0		526,600
賃借料	543,600	543,600	0		543,600
委託料	47,000	47,000	0		47,000
雑費	456,000	456,000	0		456,000
減価償却費	0	0	0		0

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計	法人会計	合計
	公1	小計	小計		
管理費					
給料手当				331,200	331,200
職員手当				97,000	97,000
厚生費				71,200	71,200
退職共済掛金				6,000	6,000
賃金				255,000	255,000
諸謝金				0	0
報償費				0	0
役員報酬				100,000	100,000
旅費				747,000	747,000
光熱水費				264,000	264,000
通信費				462,600	462,600
消耗品費				200,800	200,800
印刷製本費				48,900	48,900
賃借料				908,800	908,800
委託料				47,000	47,000
負担金				99,000	99,000
雑費				390,800	390,800
経常費用計	13,594,700	13,594,700	0	4,029,300	17,624,000
評価損益等調整前当期経常増	△ 444,700	△ 444,700	0	366,700	△ 78,000
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 444,700	△ 444,700	0	366,700	△ 78,000
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 444,700	△ 444,700	0	366,700	△ 78,000
一般正味財産期首残高	0	0	0	6,909,924	6,909,924
一般正味財産期末残高	△ 444,700	△ 444,700	0	7,276,624	6,831,924
Ⅱ 指定正味財産増減の部					0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 444,700	△ 444,700	0	7,276,624	6,831,924

収支予算書（内訳表）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計							法人会計			合計	
	組織強化事業	広報事業	普及事業	栄養C S事業	研修事業	生涯教育研修事業	共通	小計	管理費	会議費		小計
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 事業活動収入												
会費収入	0	0	0	0	0	0	4,230,000	4,230,000	4,230,000		4,230,000	8,460,000
正会員費	0	0	0	0	0	0	3,800,000	3,800,000	3,800,000		3,800,000	7,600,000
入会金	0	0	0	0	0	0	30,000	30,000	30,000		30,000	60,000
賛助会費	0	0	0	0	0	0	400,000	400,000	400,000		400,000	800,000
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日栄委託費	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0
事業収入	0	0	0	6,500,000	154,000	2,160,000	0	8,814,000	0		0	8,814,000
栄養CS事業	0	0	0	6,500,000	0	0	0	6,500,000				6,500,000
研修会受講料	0	0		0	154,000	0	0	154,000				154,000
生涯教育研修受講料	0	0	0	0	0	2,160,000	0	2,160,000				2,160,000
雑収入	0	45,000	0	0	60,000	1,000	0	106,000	166,000		166,000	272,000
広告料	0	45,000	0	0	0	0	0	45,000			0	45,000
展示料	0	0	0	0	60,000	0	0	60,000			0	60,000
雑収入	0	0	0	0	0	1,000	0	1,000	165,000		165,000	166,000
利子	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000		1,000	1,000
経常収益計	0	45,000	0	6,500,000	214,000	2,161,000	4,230,000	13,150,000	4,396,000		4,396,000	17,546,000
(2) 事業活動支出												
事業費	27,500	615,000	1,022,700	5,835,700	1,984,500	2,087,700	2,021,600	13,594,700				13,594,700
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0
給料手当	0	0	0	0	0	0	1,324,800	1,324,800			0	1,324,800
職員手当	0	0	0	0	0	0	388,000	388,000			0	388,000
厚生費	0	0	0	0	0	0	284,800	284,800			0	284,800
退職給付費用		0	0	0		0	24,000	24,000			0	24,000
賃金	0	15,000	51,000	408,000	332,000	153,000	0	959,000			0	959,000
報酬	0	0	0	5,003,200	0	0	0	5,003,200			0	5,003,200
諸謝金	0	45,000	22,000	0	217,400	772,900	0	1,057,300			0	1,057,300
旅費交通費	17,500	71,000	282,900	383,700	704,900	401,300	0	1,861,300			0	1,861,300
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0
通信運搬費	1,000	144,000	57,600	6,000	275,400	195,800	0	679,800			0	679,800
消耗品費	1,000	3,000	314,800	2,000	60,000	58,500	0	439,300			0	439,300
印刷製本費	8,000	290,000	212,600	0	10,000	6,000	0	526,600			0	526,600
賃借料	0	0	78,700	31,800	312,100	121,000	0	543,600			0	543,600
委託費	0	47,000	0	0	0	0	0	47,000			0	47,000
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0
雑費	0	0	3,100	1,000	72,700	379,200	0	456,000			0	456,000
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	2,731,300	1,298,000	4,029,300	4,029,300
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000	80,000	100,000	100,000
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	331,200	0	331,200	331,200
職員手当	0	0	0	0	0	0	0	0	97,000	0	97,000	97,000
厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	71,200	0	71,200	71,200
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	6,000	0	6,000	6,000
賃金	0	0	0	0	0	0	0	0	255,000	0	255,000	255,000
報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	79,000	668,000	747,000	747,000
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	264,000	0	264,000	264,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	275,600	187,000	462,600	462,600
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	87,000	113,800	200,800	200,800
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	40,000	8,900	48,900	48,900
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	716,500	192,300	908,800	908,800
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	47,000	0	47,000	47,000
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	99,000	0	99,000	99,000
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	342,800	48,000	390,800	390,800
経常費用計	27,500	615,000	1,022,700	5,835,700	1,984,500	2,087,700	2,021,600	13,594,700	2,731,300	1,298,000	4,029,300	17,624,000
当期経常増減額	△ 27,500	△ 570,000	△ 1,022,700	664,300	△ 1,770,500	73,300	2,208,400	△ 444,700	1,664,700	△ 1,298,000	366,700	△ 78,000

該当事業名	組織強化	栄養やまぐち	地域事業	本会事業①	本会事業④⑤⑥⑦	学術部 基本研修	事務局管理費		事務局管理費	総会・理事会	
		HP	本会事業②⑧⑨	本会事業③	学術部 研究発表	職域事業 実務研修				職域・地域運営費	
					職域事業 実務以外研修						

令和３年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

(自：令和3年4月1日 至：令和4年3月31日)

1. 資金調達の見込みについて

当年度における借り入れの予定・・・・・・・・なし

2. 設備投資の見込みについて

当年度における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定・・・・・・・・なし

公益社団法人山口県栄養士会定款

制定施行 平成 24 年 4 月 1 日
一部変更 平成 26 年 5 月 31 日
一部変更 令和 2 年 6 月 21 日

第 1 章 総則

(名 称)

第 1 条 この法人は、公益社団法人山口県栄養士会（以下「本会」という。）と称する。

(事務所)

第 2 条 本会は、主たる事務所を山口県山口市吉敷下東三丁目 1 番 1 号に置く。

第 2 章 目的及び事業

(目 的)

第 3 条 本会は、すべての人びとの「自己実現をめざし健やかによりよく生きる」とのニーズに応えるため、管理栄養士・栄養士としての職業倫理に則り、科学的根拠に裏付けられかつ高度な技術をもって行う食と栄養の支援をとおして、公衆衛生の向上に寄与することを目的とする。

(事 業)

第 4 条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 食と栄養に関する調査に資する事業
- (2) 食と栄養の啓発普及を通して健康増進及び疾病予防に資する事業
- (3) 障がい、傷病及びライフステージ等の特性に応じた食と栄養の支援に資する事業
- (4) 地域特性に応じた食と栄養の支援に資する事業
- (5) 関係諸機関および関係団体との連携・協力のもと、食育活動の振興を図る事業
- (6) その他、本会の目的を達成するために必要な事業

第 3 章 会員

(法人の構成員)

第 5 条 本会は、本会の目的に賛同する個人、又は団体であって、次条の規定により本会の会員となった者をもって構成する。

(種 別)

第 6 条 本会の会員は、次の 2 種とする。

(1) 正 会 員 栄養士法（昭和 22 年法律第 245 号）第 2 条の規定の管理栄養士、栄養士の免許を有し、山口県内に居住又は勤務する者で、本会の目的に賛同し入会したもの。

(2) 賛助会員 本会の事業を賛助する個人又は団体であって、理事会の承認を得たもの。

2 前項の会員のうち正会員をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平

成 18 年法律第 48 号。以下、「法人法」という。) 上の社員とする。

(会員資格の取得)

第 7 条 本会の正会員になろうとする者は、理事会が別に定める入会申込書の提出を行わなければならない。

2 本会の賛助会員になろうとするものは、理事会が別に定める入会申込書を提出し、その承認を受けなければならない。

(経費の負担)

第 8 条 本会の事業費用に充てるため、すべての会員は、会員になったとき及び毎年、総会において別に定める額を支払う義務を負う。

(任意退会)

第 9 条 すべての会員は、理事会が別に定める退会届を提出することにより、任意にいつでも退会することができる。

(決定退会)

第 10 条 すべての会員は、次の各号のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

- (1) 第 8 条の支払い義務を 1 年以上履行しなかったとき
- (2) 個人会員においては当該会員が死亡したとき
- (3) 賛助会員においては団体が解散したとき
- (4) 正会員においては、管理栄養士、栄養士の免許を取り消されたとき
- (5) 除名されたとき

(除 名)

第 11 条 会員が次のいずれかに該当するに至ったときは、総会の決議によって当該会員を除名することができる。

- (1) この定款その他の規則に違反したとき
- (2) 本会の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき
- (3) その他除名すべき正当な事由があるとき

(会員資格を失うことに伴う権利及び義務)

第 12 条 前 3 条の規定によりその資格を喪失したときは、本会に対する権利を失い、義務を免れる。ただし、未履行の義務は、これを免れることができない。

2 既納の会費及びその他の拠出金は、資格を喪失した場合でも、これを返還しない。

第 4 章 総会

(構 成)

第13条 総会は、すべての正会員をもって構成する。

2 前項の総会をもって法人法上の社員総会とする。

(権 限)

第14条 総会は、次の事項について決議する。

- (1) 会員の除名
- (2) 役員の選任又は解任
- (3) 理事および監事の報酬等の額
- (4) 貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）及び財産目録の承認
- (5) 定款の変更
- (6) 解散及び残余財産の処分の承認
- (7) その他総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開 催)

第15条 総会は、定時総会として毎事業年度終了後3箇月以内に1回開催する他、必要ある場合に開催する。

(招 集)

第16条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長が招集する。

2 総会員の議決権の5分の1以上の議決権を有する会員は、総会の目的である事項及び招集理由を示して、会長に対して総会の招集の請求をすることができる。

(議 長)

第17条 総会の議長は、当該総会において出席会員の中から選出する。

(議決権)

第18条 総会における議決権は、会員1名につき1個とする。

(決 議)

第19条 総会の決議は、総会員の議決権の過半数を有する会員が出席し、出席した当該会員の議決権の過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総会員の半数以上であって、総会員の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行う。

- (1) 会員の除名
- (2) 監事の解任
- (3) 定款の変更
- (4) 解散
- (5) その他法令で定めた事項

3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、候補者ごとに第1項の決議を行

わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第 22 条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任する。

(代理人及び書面による議決権の行使)

第 20 条 会員は、代理人及び書面によりその議決権を行使することができる。

2 代理人により議決権を行使する場合は、代理権を証明する書面を、総会開催の直前までに本会に提出しなければならない。

3 書面により議決権を行使する場合は、総会前日の事務局の業務終了時間までに、必要な事項を記載した議決行使書面を本会に提出しなければならない。但し、総会前日が事務局業務のない日であった場合においては、総会開催日から遡って総会に最も近い事務局業務日の業務終了時間までを提出期限とする。

4 前 2 項の規定により行使した議決権の数は、出席した正会員の議決権の数に算入する。

(議事録)

第 21 条 総会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 議長、会長並びに出席した正会員から選出した議事録署名人 2 名は、前項の議事録に記名押印する。

第 5 章 役員等

(役員の設定)

第 22 条 本会に、次の役員を置く。

(1) 理事 15 名以上 24 名以内

(2) 監事 3 名以内

2 理事のうち 1 名を会長とし、2 名を副会長、5 名を業務執行理事とする。

3 前項の会長及び副会長をもって法人法上の代表理事とする。

(理事及び監事の選任)

第 23 条 理事は、正会員のうちから総会の決議によって選任する。

2 会長、副会長及び業務執行理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

3 監事は、正会員外である有識者より総会において選任する。ただし、理事を兼ねることはできない。

(理事の職務及び権限)

第 24 条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

2 会長及び副会長は、法令及びこの定款で定めるところにより、本会を代表し、その業務を執行し、業務執行理事は、理事会において、別に定めるところにより本会の業務を分

担執行する。

3 会長、副会長及び業務執行理事は、毎事業年度に4か月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行状況を理事会に報告しなければならない。

(監事の職務及び権限)

第25条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

2 監事は、いつでも、理事及び職員に対して事業の報告を求め、本会の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(役員任期)

第26条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。但し、再任は妨げない。

2 監事の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。但し、再任は妨げない。

3 役員は、第22条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(役員解任)

第27条 役員は、総会の決議によって解任することができる。

(役員報酬等)

第28条 理事及び監事に対しては、総会において定める総額の範囲内で、総会において別に定める報酬等支給の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。

(顧問設置)

第29条 本会に、顧問1名を置くことができる。

2 顧問は、理事会において選任および解任する。

3 顧問は、本会の重要事項について会長の諮問に応じ、又理事会に出席して意見を述べるることができる。但し、議決に加わることはできない。

4 顧問に対しては、総会において別に定める報酬等支給の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。

第6章 理事会

(構成)

第30条 本会に、理事会を置く。

2 理事会は、すべての理事をもって構成する。

(権 限)

第 31 条 理事会は、次の職務を行う。

- (1) 本会の業務執行の決定
- (2) 理事の職務の執行の監督
- (3) 会長、副会長及び業務執行理事の選定及び解職

(招 集)

第 32 条 理事会は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 会長が欠けたとき又は会長に事故あるときは、副会長が理事会を招集する。

(決 議)

第 33 条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

- 2 前項の規定にかかわらず、一般法人法第 197 条において準用する一般法人法第 96 条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第 34 条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

- 2 出席した代表理事及び監事は、前項の議事録に記名押印する。

第 7 章 事務局

(事務局)

第 35 条 本会に事務局を置く。

- 2 事務局には、事務局長及び所要の職員を置く。
- 3 事務局長その他重要な職員の任免は、理事会の承認を得て会長が行い、その他の職員の任免は業務執行理事が行う。
- 4 事務局の組織、内部管理に必要な規則、及び運営に関する必要な事項については、理事会で定める。

第 8 章 資産及び会計

(基本財産)

第 36 条 第 4 条の事業を行うために不可欠なものとして理事会で定めた財産を、本会の基本財産とする。

- 2 基本財産は、本会の目的を達成するために善良な管理者の注意をもって管理しなければならない。
- 3 やむを得ない理由により基本財産の全部または一部を処分しようとするとき及び基本財産から除外しようとするときは、理事会において、理事の過半数が出席し、当該出席者のうち決議に加わることのできる理事の 3 分の 2 以上の多数による議決を得なければならない。

4 前3項の他、基本財産の維持及び処分について必要な事項は、理事会の決議により別に定める基本財産管理規定によるものとする。

(事業年度)

第37条 本会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

第38条 本会の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度の開始日の前日までに、会長及び副会長が作成し、理事会の承認を得なければならない。これを変更する場合も、同様とする。

2 前項の書類については、主たる事務所に、当該年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(事業報告及び決算)

第39条 本会の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、会長及び副会長が次の書類を作成し、監事の監査を受けたうえで、理事会の承認を得なければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書(正味財産増減計算書)
- (5) 貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)の附属明細書
- (6) 財産目録

2 前項の承認を受けた書類のうち、第1号、第3号、第4号及び第6号の書類については定時総会に提出し、第1号の書類については、その内容を報告し、その他の書類については、承認を得なければならない。

3 第1項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款、会員名簿を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

- (1) 監査報告
- (2) 理事及び監事の名簿
- (3) 理事及び監事の報酬等の支給の基準を記載した書類
- (4) 運営組織及び事業活動状況の概要並びにこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

(公益目的取得財産残額の算定)

第40条 会長及び副会長は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第48条の規定に基づき、毎事業年度、当該事業年度の末日における公益目的取得財産残額を算定し、前条第3項第4号の書類に記載するものとする。

第9章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第 41 条 この定款は、総会の決議によって変更することができる。

(解 散)

第 42 条 本会は、総会の決議その他法令で定められた事由により解散する。

(公益認定の取消し等に伴う贈与)

第 43 条 本会が公益認定の取消しの処分を受けた場合又は合併により法人が消滅する場合（その権利義務を承継する法人が公益法人であるときを除く。）には、総会の決議を経て公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取消しの日又は当該合併の日から 1 箇月以内に、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国もしくは地方公共団体に贈与するものとする。

(残余財産の帰属)

第 44 条 本会が清算をする場合において有する残余財産は、総会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国もしくは地方公共団体に贈与するものとする。

第 10 章 公告の方法

(公告の方法)

第 45 条 本会の公告は、主たる事務所の見やすい場所に掲示する方法により行う。

第 11 章 雑則

(委 任)

第 46 条 この定款の施行について必要な事項は、この定款で別に定めるものを除いて、理事会の決議を経て別に定める。

附 則

1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成 18 年法律第 50 号）第 106 条第 1 項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。

2 本会の最初の代表理事は 中村良子、田坂克子及び吉田弘子 とする。

3 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 106 条第 1 項に定める特例民法法人の解散の登記と公益法人の設立の登記を行ったときは、第 37 条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。

会 員 の 動 向

(日栄報告会員数)

年 数	H.24	H.25	H.26	H.27	H.28	H.29	H.30	2019	2020
会 員 数	909	869	873	856	849	835	821	779	765

地 域	会員種類	医 療	学校健康教育	勤労者支援	研究教育	公衆衛生	地域活動	福 祉	合 計
岩 国	継続会員	16	13	1	0	3	4	9	46
	新入会員	2	1	0	0	0	0	1	4
	小 計	18	14	1	0	3	4	10	50
柳 井	継続会員	20	6	1	0	6	3	8	44
	新入会員	4	2	0	0	0	0	1	7
	小 計	24	8	1	0	6	3	9	51
周 南	継続会員	54	11	1	0	2	15	25	108
	新入会員	6	0	1	0	0	1	1	9
	小 計	60	11	2	0	2	16	26	117
防 府	継続会員	25	3	0	0	2	8	11	49
	新入会員	0	0	0	0	0	0	2	2
	小 計	25	3	0	0	2	8	13	51
山 口	継続会員	55	11	3	13	7	16	17	122
	新入会員	0	3	2	0	2	5	1	13
	小 計	55	14	5	13	9	21	18	135
宇 部	継続会員	92	18	2	7	7	11	27	164
	新入会員	11	2	0	1	1	0	2	17
	小 計	103	20	2	8	8	11	29	181
下 関	継続会員	46	12	0	12	2	7	17	96
	新入会員	6	1	0	0	0	3	0	10
	小 計	52	13	0	12	2	10	17	106
北 浦	継続会員	27	4	0	0	8	13	16	68
	新入会員	5	0	0	0	0	1	0	6
	小 計	32	4	0	0	8	14	16	74
合 計	継続会員	335	78	8	32	37	77	130	697
	新入会員	34	9	3	1	3	10	8	68
	小 計	369	87	11	33	40	87	138	765

令和3年3月末

令和3年度賛助会員

	社 名	〒・所在地 / TEL・FAX				営業内容
1	株式会社協食	757-0002	山陽小野田市大字厚狭368			食品卸業
		TEL 0836-72-0386	FAX	0836-72-0002		
2	深川養鶏農業協同組合	759-4101	長門市東深川1859-1			食料品製造卸売
		TEL 0837-22-2121	FAX	0837-22-5432		
3	味の素株式会社 中国支店	730-0041	広島県広島市中区小町6-2			調味料、甘味料、アミノ酸、油脂、 冷凍食品の製造販売
		TEL 082-247-1111	FAX	082-249-2580		
4	山口調理機株式会社	747-0833	防府市大字浜方272-16			厨房機器 厨房設備設計施工
		TEL 0835-22-0819	FAX	0836-22-1842		
5	(株)クリニコ	730-0826	広島市中区南吉島2-3-17			病態栄養食、経腸栄養食の販売
		TEL 082-243-1958	FAX	082-244-7717		
6	大塚製薬株式会社 山口出張所	754-0005	山口市小郡山手上町4-17			栄養製品販売
		TEL 083-973-1391	FAX	083-973-0219		
7	(株)栗本五十市商店 小郡営業所	754-0894	山口県山口市佐山747-12			治療用食品、冷凍寿司販売元 業務用食品販売
		TEL 083-988-2680	FAX	083-988-2681		
8	日清医療食品株式会社 中国支店 山口営業所	753-0871	山口市朝田 山口県流通センター601-3-2			病院給食受託及び医療用食品販売
		TEL 083-921-2280	FAX	083-921-2281		
9	三信化工株式会社 福岡営業所	812-0013	福岡市博多区博多駅東3丁目12番1号 アバンダント95			食器の製造販売
		TEL 092-413-3007	FAX	092-413-3008		
10	テルモ株式会社 広島支店	732-0827	広島市南区稲荷町2-14 和光稲荷町ビル4F			栄養補助食の販売
		TEL 082-264-8021	FAX	082-264-8025		
11	ティーエスアルフレッサ株式会社	733-0833	広島市西区商工センター1-2-19			栄養補助食品 (糖尿病食、介護食、嚥下食)
		TEL 082-501-0300	FAX	082-276-3019		
12	株式会社 グリーム	803-0856	北九州市小倉北区弁天町1-8			栄養指導管理システム 給食管理システム
		TEL 093-583-1002	FAX	093-591-4055		
13	山口農協直販株式会社	754-0894	山口市佐山産業団地南1200-1			無洗米、他
		TEL 083-988-0627	FAX	083-988-0676		
14	林兼産業株式会社	750-8608	下関市大和町2-4-8			中高齢者適正食品
		TEL 0832-66-0212	FAX	0832-66-1266		
15	モビリティライフグループ株式会社	753-0251	山口市大内千坊6丁目2番1号			栄養士支援ソフト ソフトウェア受注開発
		TEL 083-921-0238	FAX	083-921-2754		
16	(株)いわさき 下関営業所	751-0833	下関市武久町2-2-21			献立、食材、外食サンプル
		TEL 0832-52-5094	FAX	0832-52-9540		
17	山口ヤクルト販売株式会社	754-0021	山口市小郡町黄金町14-7			牛乳・乳製品(乳製品乳酸菌飲料、 発酵乳)、健康食品
		TEL 083-973-8960	FAX	083-973-8965		
18	株式会社明治	730-0045	広島県広島市中区鶴見町2番19号			流動食、介護用食品
		TEL 082-546-1603	FAX	082-541-6601		
19	長谷川化学工業株式会社	276-0022	千葉県八千代市上高野1384-5			まな板、包丁、スパテラ、角柄
		TEL 047-482-1001	FAX	047-484-7146		
20	カゴメ株式会社中国支店	732-0824	広島県広島市南区的場町1丁目2-16			トマトケッチャップ、ソース パスタソース、冷凍野菜
		TEL 082-261-3251	FAX	082-506-4566		
21	株式会社ホームナース	732-0052	広島県広島市東区光町2丁目7-17 第二京谷ビル502号			訪問健康指導、相談事業
		TEL 082-567-2020	FAX	082-567-2152		
22	株式会社シマヤ	746-0038	周南市福川3-8-31			だしの素・つゆ・味噌・醤油
		TEL 0834-63-5277	FAX	0834-62-5723		
23	(株)ハーバー研究所	700-0926	岡山市北区西古松西町5-6 岡山新都市ビル4階			食品原料製造販売
		TEL 086-362-7308	FAX	086-362-7309		
24	信濃化学工業株式会社	381-0045	長野県長野市桐原1丁目2-12			メラミン食器・UD食器・保温食器
		TEL 026-243-1115	FAX	026-243-1520		
25	社会福祉法人山口県コロニー協会	747-1232	防府市大字台道10522			印刷関係
		TEL 0835-33-0100	FAX	0835-32-2514		

	社 名	〒・所在地 / TEL・FAX				営業内容
26	尾家産業株式会社北九州営業所	803-0801	福岡県北九州市小倉北区西湊町62-1			業務用食品卸
		TEL	093-591-9001	FAX	093-591-9035	PB商品販売
27	株式会社中西製作所山口営業所	754-0022	山口市小郡花園町1-51 右田ビル1F			業務用食器洗浄機・消毒保管機器
		TEL	083-976-8831	FAX	083-976-8851	その他機械器具 等
28	ホシザキ中国株式会社	754-0029	山口市小郡維新町3-14			冷蔵庫・プレハブ庫・洗浄機・給茶機
		TEL	083-972-8121	FAX	083-972-8120	厨房機器・衛生管理機器・厨房設計
29	東洋羽毛中四国販売株式会社	753-0222	山口市大内矢田南8丁目12-2			羽毛ふとん・ムートン・各種羽毛製品
		TEL	083-641-3001	FAX	083-941-3004	電位・温熱組合せ家庭用医療機器 等
30	朝日化工株式会社	870-0917	大分県大分市高松2-4-19			病院・老健向けメラミン・強化磁器食器
		TEL	097-551-8772	FAX	097-552-5164	保育園向け強化磁器食器・トレイ等
31	株式会社Fujitaka	736-0001	広島県安芸郡海田町砂走11-14			適温配膳車・券売機 その他
		TEL	082-530-1812	FAX	082-530-2119	
32	株式会社ブラケアジェネティクス	750-0014	下関市岬之町14-1 3F			女性の健康情報提供・女性の健康遺伝子検査
		TEL	03-3311-7216	FAX	050-3488-1028	乳癌のなりやすさ遺伝子検査 等
33	西日本医療サービス株式会社	756-0036	山陽小野田市大字西高泊1352-11			寝具・医療品の貸出・洗濯
		TEL	0836-83-4376	FAX	0836-83-4378	給食受託事業・調剤薬局事業 等
34	株式会社日本トリム 広島支社	730-0004	広島市中区東白島14-15NTTCRED白島ビル6F			家庭用電解水素水整水器の製造販売の製品開発
		TEL	082-222-8420	FAX	082-222-9178	医療(血液透析)用整水器製品開発 等
35	株式会社ハウディ 北九州支店	803-0801	北九州市小倉北区西港町62-1			業務用冷凍・チルド・乾物商品
		TEL	093-562-3300	FAX	093-562-3310	凍魚・凍菜・調理加工品・ソフト食 等
36	SOMPOヘルスサポート株式会社	101-0063	東京都千代田区神田淡路町1-2-3			特定保健指導等の生活習慣病予防事業
		TEL	03-5209-8910	FAX	03-5209-8589	健康経営に関するコンサルティング業務 等

職域事業推進委員会運営委員 一覧表

役職名	医療	学校健康教育	勤労者支援	研究教育	公衆衛生	地域活動	福祉
委員長	有富 早苗 山口大学医学部附属病院 0836-22-2119	河村 朋美 岩国市立川下中学校 0827-21-5165	山上 里枝子 宇部興産株式会社 0836-31-2420	木村 秀喜 下関短期大学 083-223-0339	橋本 はるみ 周防大島町役場 0820-77-5504	福田 裕子 090-4576-7933	田中 光恵 すさ苑 0838-76-3146
副委員長	尾村 祐末子 防府胃腸病院 0835-22-3339	常岡 和美 美祢市立伊佐小学校 0837-52-0028		弘津 公子 山口県立大学 083-929-6402	吉正 久美 萩健康福祉センター 0838-25-2669	松村 史樹 090-6433-4810	竹野内 里絵 福寿荘 0834-67-2820
副委員長	水本 孝子 周東総合病院 0820-22-3456						
会計	伊佐 恵美子 光風園病院 083-248-5600	田中 久美子 山口県立田布施総合支援学校 0820-52-3572			田村 雅子 山口健康福祉センター 083-934-2531	上野 麻利子 0820-52-1619	上領 直子 萩・福祉複合施設かがやき 0838-24-4111
運営委員	森本 美絵 岩国みなみ病院 0827-32-4100	中津井 貴子 柳井市立学校給食センター 0820-22-1312	益成 亜由美 トクヤマ健康保険組合 090-4805-1871	山下 晋平 宇部フロンティア大学 短期大学部 0836-37-5122	加藤 諭加江 山陽小野田市健康増進課 0836-71-1814	三浦 康代 0838-27-0341	岡本 邦恵 サンライフ山陽 0836-76-3443
	清木 美保 黒川病院 0834-32-2015	高橋 文枝 下関市立中部学校給食センター 083-257-1578		田代 文子 東亜大学 083-256-1111		加藤 敬子 0827-52-5414	永谷 真由美 防府市保健センター 0835-24-2161
	峰 美奈子 山口リハビリテーション病院 083-921-1235					中村 絵美 090-3874-6755	
	長瀬 みゆき 山口県済生会山口総合病院 083-901-6177					田中 弘子 090-4655-7488	
	小田 真理子 下関医療センター 083-223-3077						
	内田 真理 都志見病院 0838-22-2815						

地 域 事 業 推 進 委 員 会 運 営 委 員 一 覧 表

役職名	岩国地域	柳井地域	周南地域	防府地域	山口地域	宇部地域	下関地域	北浦地域
委員長	白地 弓子 特別養護老人ホーム 光葉苑 0827-47-3505	青木 直美 柳井病院 0820-22-1002	高橋 浩子 徳山西学校給食センター 0834-9881	村田 麻由美 山口博愛病院 0835-22-2310	野崎 あけみ 山口赤十字病院 083-923-0111	三井 洋子 石井手保育園 0836-83-8375	中川 初美 山口県済生会豊浦病院 083-774-0511	福永 麻美 萩市民病院 0838-25-1200
副委員長	内野宮 みどり 岩国病院 0827-41-0850	松本 恵美 平生小学校 0820-56-2015	石生 洋子 下松市役所健康増進課 0833-41-1234	鳥飼 浩子 防府市保健センター 0835-24-2161	岡村 陽子 湯田小学校 083-922-0092	藤井 朋子 美祢市立美東病院 08396-2-0515	東條 尚子 083-250-9133	廣田 典子 萩市立萩東中学校 0838-25-2721
会 計	山田 智子 岩国市立東小学校 0827-21-2611	野川 美世 さざなみ苑 0820-77-1212	藤村 美沙 鼓ヶ浦整肢学園 0834-29-1430	川脇 登志子 防府市学校給食管理室 0835-27-0141	宮下 由美子 山口市保健センター 083-921-2666	大原 淳子 宇部市立小羽山小学校 0836-32-1800	松岡 彩耶香 下関短期大学 083-223-0339	溝部 文月 萩市健康増進課 0838-26-0511
運営委員	加藤 敬子 藤河幼稚園 0827-41-1873	藤山 優子 田布施町保健センター 0820-52-4999	中村 理香 鹿野博愛病院 0834-68-2233	宮木 明美 防府市立宮市保育所 0835-23-5615	河内 理恵 若宮病院 083-927-3661	古田 智子 医療法人 博愛会 宇部記念病院 0836-31-1146	大下 美恵子 シダックスフードサービス株式会社 082-545-1911	末富 まゆき 医療法人生山会斎木病院 0837-26-1211
			浅本 佐智子 周南高原病院 0834-88-0391	横山 美恵子 防府リハビリテーション病院 0835-32-1777	木田 由絵 山口県立大学 083-928-0211	村上 愛子 美祢市役所 健康増進課 0837-53-0304	小山 祐紀子 下関市保健部生活衛生課 083-231-1936	藤井 彩子 長門市総合病院 0837-22-2220
			重國 茉莉 つづみ園 0834-28-2880		近藤 真奈美 あいあい山口 083-986-2179		木本 千鶴 王司さざなみ荘 083-248-2100	
			田中 弘子 090-4655-7488		伊藤 博美 山口市保健センター 083-921-2666		小林 隆美 下関市立清末小学校 083-282-0114	
							古澤 眞衣 下関市立角倉小学校 083-266-0718	
							松宮 志真 アイユウの苑 しおはま 083-267-8800	